



PayCAS Mobile (PAX A920MAX) 操作ガイド

Ver.1.0.0

- 端末決済サービスを正しくご利用いただくため、必ず本ガイドをご覧ください。
- ご利用いただけるサービスは、ご契約内容によって異なります。

SB C&S 株式会社

はじめに

このたびは端末決済サービス「PAX A920MAX SB」を導入いただき、誠にありがとうございます。

本ガイドでは、PAX テクノロジー製 A920MAX 端末（以降、本端末と呼びます）を使った各種決済サービスの操作方法について説明しています。

決済サービスを正しくご利用いただくため、ご使用の前に必ず本ガイドをお読みください。

本ガイドの取り扱いについて

- 本ガイドの内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本ガイドの内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本ガイド内のイラストや画面表示は、実際と一部異なることがあります。

商標について

- 「Kitaca」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。
 - 「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
 - 「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。
 - 「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
 - 「manaca（マナカ）」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。
 - 「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
 - 「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。
 - 「nimoca」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。
 - 「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。
 - 「楽天 Edy」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。
 - 「WAON」は、イオン株式会社の登録商標です。
 - 「nanaco」は、株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。
 - 「iD」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
 - 「QUICPay、QUICPay+」は、株式会社ジェーシービーの登録商標です。
 - 「d払い」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
 - 「LINE Pay」およびそれらのロゴは、LINE Pay 株式会社の商標です。
 - 「メルペイ」は株式会社メルカリの登録商標です。
 - 「楽天、楽天ペイ」およびそれらのロゴは、楽天株式会社の商標です。
 - 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です
- その他、記載されている会社名および商品・サービス名・ロゴは、各社の商標または登録商標です。

目 次

はじめに	2
目 次	3
安全上のご注意	6
取り扱い上のご注意	12
本ガイドの表記について	15
1 お使いになる前の準備	16
1.1 製品と付属品の確認	16
1.2 各部の名称	17
1.2.1 PAX 端末本体 (PAX A920MAX SB)	17
1.2.2 クレードル	18
1.2.3 共通画面操作	18
1.2.4 金額入力画面操作	19
1.2.5 キーボードの変更	19
1.3 ご利用パターン	20
1.4 PAX 端末を準備する	21
1.5 充電する	22
1.6 電源を入れる	24
1.7 端末の初回起動時に行う操作	25
1.7.1 端末認証	25
1.7.2 ログイン	26
2 基本的な使いかた	28
2.1 カード・電子マネー・コードの読み取りかた	28
2.1.1 磁気カードの読み取りかた	28
2.1.2 IC カードの読み取り かた	28
2.1.3 非接触カードまたは スマートフォン等の 読み取りかた	29
2.1.4 QR コードの読み取り かた (ストアスキヤン)	29
2.1.5 QR コードの読み取り かた (ユーザースキヤン)	30
2.2 決済業務の日常の流れ	31
3 決済業務	32
3.1 クレジット決済	32
3.1.1 売上 (磁気カード)	34
3.1.2 売上 (IC カード)	37
3.1.3 売上 (NFC : 非接触カード)	40
3.1.4 支払区分ごとの 詳細操作	42
3.2 銀聯カード決済	43
3.2.1 売上 (磁気カード)	44
3.2.2 売上 (IC カード)	46
3.3 電子マネー決済	49

3.3.1	売上	50
3.3.2	残高照会	52
3.3.3	処理未了	54
3.4	QR コード決済	58
3.4.1	売上（ストアスキャン）	59
3.4.2	売上（ユーザースキャン）	61
4	取引の確認／取消／返品	63
4.1	決済履歴の確認	63
4.1.1	取引詳細	67
4.1.2	取引検索	70
4.2	取引の取消（返品／返金）	74
5	取引の集計	77
5.1	日計	77
5.2	中間計	79
6	レシートの再印字	81
6.1	決済履歴からの再印字	81
6.2	直前取引確認からの再印字	83
7	会員登録	84
7.1	ホーム画面からの会員登録	84
7.2	クレジットカード決済後の会員登録	88
7.3	決済履歴からの会員登録	89
7.4	直前取引からの会員登録	90
8	PAX 端末の設定	91
8.1	トレーニングモードへの切替	91
8.2	端末のアクティベーション	98
8.3	ログインパスワードの設定	99
8.4	ネットワークの設定	100
8.5	ディスプレイの設定	102
8.6	カメラの設定	104
8.7	レシート印刷の設定	106
8.8	連続定額決済モード/定額決済モードの設定	108
8.9	バーコード金額連動モードの設定	111
9	その他の操作	116
9.1	直前取引の確認	117

9.2	電子マネーの管理	118
9.3	端末情報の表示	122
9.4	端末状況の表示	123
9.5	認証情報の表示	124
9.6	端末再起動時刻設定	125
9.7	その他設定	127
10	追加アプリケーション	128
10.1	追加アプリケーションの起動	128
11	困ったときには	129
11.1	よくある問い合わせ	129
11.2	問い合わせ先	133
12	お願ひとご注意	134
12.1	ご利用にあたって	134
12.2	保証とアフターサービス	137
付録	138
付録 1	レシート印字例	138
付録 2	主な仕様	155
付録 3	会員登録のバーコード仕様	156
付録 4	バーコード金額連動のバーコード仕様	158
付録 5	ステータスバーに表示されるアイコン	160

安全上のご注意

人への危害と財産への損害を未然に防ぐための内容を記載しています。

ご使用の前によくお読みになり、記載されている内容を必ずお守りください。

図記号とその意味は以下のとおりです。

 危険	取り扱いを誤った場合、「 死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される 」内容を示しています。
 警告	取り扱いを誤った場合、「 死亡または重症を負う可能性が想定される 」内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合、「 軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される 」内容を示しています。

上記の「重要」、「傷害」、「物的損害」の程度は次のとおりです。

- 重症：
失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- 軽傷：
治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などの負傷を指します。
- 物的損害：
家屋・家財および家畜・ペットなど製品以外の財産にかかる拡大損害を指します。

禁止・強制の図記号の説明

	禁止（してはいけないこと）を示しています。 禁止
	分解してはいけないことを示しています。 分解禁止
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示しています。 水濡れ禁止
	濡れた手で扱ってはいけないことを示しています。 濡れた手で扱ってはいけない

	濡れ手禁止 触れてはいけないことを示しています。
	接触禁止 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示しています。
	電源プラグを抜く 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示しています。

本端末および AC アダプターの取り扱いについて

⚠ 危険



高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火や熱器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用したり、放置しない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理機や圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置かない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥をかけたり、直に置かない

砂などが付着した手で触れない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、洗剤など）で濡れた状態のまま充電しない

シンクなどの水に触れる場所では充電しない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本端末に強い圧力を加えたり、折損させない

衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしない

バッテリーパックの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

【ご注意いただきたい行為】

- ズボンやスカート、エプロンのポケットに本端末を入れた状態で座る／しゃがむ
- 扉や自動ドアに挟む
- ソファなど柔らかい物の上や、床の上で踏む
- 折り畳み式の椅子やテーブルなどに挟む



分解や改造をしない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本端末の電源を入れた状態または充電をしたまま、背面カバーやバッテリーパックを取り外さない

火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、洗剤など）で濡らさない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



USB ポートや充電端子に、水などの液体（飲料水、汗、海水など）を入れない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



オプション品は、当社指定のものを使用する

指定以外のものを使用した場合、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなどして、強い力や衝撃、振動を与えない
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



USB ポートや充電端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入れない
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に布などで覆ったり、包まない
火災、やけどなどの原因となります。



本端末と AC アダプターのケーブルの接続部に無理な力を加えない
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本端末の USB ポートに AC アダプターの充電端子を抜き挿しする場合は、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続端子に対してまっすぐ抜き挿しする
ケーブルが傷ついたり、充電端子が曲がるなど変形して、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



所定の時間を超えて充電が完了しない場合は中止する
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



使用中や充電中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する
安全に注意しながら次の対応を行ってください。
(1) AC アダプターをコンセントから抜く
(2) 本端末の電源を切る
上記の対応をしないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



破損したまま使用しない
火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かない
落下して、破損、けがなどの原因となります。



湿気やほこりの多い場所や高温になる場所で使用しない
火災、やけど、感電などの原因となります。

本端末の取り扱いについて

⚠ 危険



火の中に投入したり、熱を加えない
火災、やけど、けがなどの原因となります。



鋭利なもので刺す、硬いもので叩く、踏みつけるなど過度な力を加えない
火災、やけど、けがなどの原因となります。



本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の診療を受ける
本端末内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



本端末のカードスロットやバッテリーカバー内に水などの液体（飲料水、汗、海水、洗剤など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れない

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間当てない

レンズの集光作用によって、火災、やけど、けがなどの原因となります。



本端末を破損した場合は、破損した部分や露出した本端末の内部に触れない

やけど、けが、感電などの原因となります。



バッテリーパックが漏液したり、異臭がするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざける

漏れ出した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

⚠ 注意



バッテリーパックや液晶ディスプレイが破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などに付けない

目、皮膚への損害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入ったときは、洗浄後すぐに医師の診療を受けてください。



自動制御機器（自動ドア、火災報知機など）の近くでは使用しない

本端末からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。



プリンターの可動部やカッターには触れない

けがなどの原因となります。



印字直後のプリンターヘッドには触れない

やけどなどの原因となります。



一般のゴミと一緒に捨てない

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、×××に返却してください。



本端末の使用によって皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受ける

ご利用される方の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。



ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとる

暗い場所や近くでディスプレイを見ると、視力低下などの原因となります。

ACアダプターの取り扱いについて

⚠ 警告



ケーブルが傷んだら使用しない

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴りだしたら、ACアダプターには触れない

感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせない

充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせない

火災、やけど、感電などの原因となります。



ケーブルの上に重いものを載せたり、引っ張るなど無理な力を加えない

火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントに挿すときやコンセントから抜くときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させない

火災、やけど、感電などの原因となります。



濡れた手で ACアダプターのケーブルや充電端子、電源プラグに触れたり、コンセントの抜き挿しはしない

火災、やけど、感電などの原因となります。



付属の ACアダプターは、本端末以外に使用しない

火災、感電などの原因となります。



電源プラグはコンセントに確実に挿し込む

確実に挿し込まないと、火災、感電などの原因となります。



コンセントから抜く場合は、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプター本体を持つ

ケーブルが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめる
変形した充電端子を元に戻しての使用は避ける

充電端子がショートして、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、洗剤など）が付着した場合は、ただちにコンセントから抜く

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、コンセントから抜いて行う

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



付属の AC アダプター以外は使用しない

火災などの原因となります。



**AC100V（家庭用交流コンセント）以外では使用しない
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない**

誤った電源、電圧で使用したり、たこ足配線などで定格を超えると、火災などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で AC アダプターに継続して触れない

やけどなどの原因となります。



AC アダプターに付着したほこりは定期的に清掃する

ほこりが付着した状態で使用すると、火災などの原因となります。

AC アダプターをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

クレードル（オプション品）の取り扱いについて

⚠ 警告



USB ポートやモジュラーケーブルのプラグに、水などの液体（飲料水、汗、海水、洗剤など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れない

火災、感電などの原因となります。



ホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない

火災、感電などの原因となります。

医療機関内および医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告



医療機器のある場所（手術室、集中治療室、CCU：冠状動脈疾患監視病室など）には持ち込まない

本端末からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。



医療機関内の本端末の使用については、各医療機関の指示に従う

本端末からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。



医用電気機器（心臓ペースメーカーなど）を装着されている場合は、装着部から本端末を 12cm 以上離して携行および使用する

本端末からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

取り扱い上のご注意

PAX 端末、AC アダプターについて

- 本端末、AC アダプターは日本国内用です。国外では使用しないでください。
- 磁気カードリーダーには、カード以外のものを通さないでください。
- IC カードリーダーを利用する際、スロットの周辺やスロット内部にゴミ等がある場合は、取り除いてからカードを挿入してください。
- 本端末の USB ポートに充電用 USB ケーブルの端子を挿し込むときや挿し込み中のときは、接続部に強い力や衝撃を加えないようにしてください。
- 本端末の外装ケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。

設置・使用場所について

- 動作温度 0°C～45°C、相対湿度 5%～95%（結露なし）の範囲内の場所で使用してください。
- 次のような場所では、使用しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多いところ
 - ・ 強い電磁波のあるところ
(電子レンジ・磁石・万引き防止装置・高圧線・自動ドア・通信用アンテナなど)
- 次のような場所には、設置しないでください。
 - ・ 火器・熱機器・冷暖房機の近くや結露しやすい場所など、温度や湿度変化の激しいところ
 - ・ 屋外や日当たりの良い室内など、直射日光があたるところ
 - ・ ほこりが多いところやレジ・POS などの排気が当たるところ、油煙が多く発生するところ
 - ・ ピアノや高級家具の上
 - ・ 不安定なところ
 - ・ 異常が発生したときに、AC アダプターが抜きづらいところ
 - ・ じゅうたんの上など、静電気が発生しやすいところ
 - ・ シンク周辺など、湿気の多いところや水などの液体がかかりやすいところ

バッテリーパックについて

- バッテリーパックは、本端末のバッテリーカバー内に装着済みです。
- 本端末のバッテリーパックは「リチウムイオン電池」です。



- 強い衝撃を与えることなく、圧力を加えないでください。また、水や火の中には入れないようにしてください。
- バッテリーパックが膨張／変形／傷んだ場合、または過度に発熱しているときは、ただちに使用を中止し、新しいバッテリーパックに交換してください。
- 端子は定期的に乾いた綿棒などで清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり、充電不十分の原因となります。また、端子を清掃する際は、端子を破損しないようにご注意ください。
- 長期間使用しない場合は、バッテリーパックの寿命を延ばすため、3ヶ月おきに充電してください。電池残量が十分ではない状態で保管すると、バッテリーパックの性能低下の原因となります。また、バッテリーパックが完全に放電した状態で、長期間放置をしてしまうと充電ができなくなってしまいますのでご注意ください。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みのバッテリーパックを廃棄する場合は、バッテリーパックに貼り付けの指示に必ず従ってください。

充電について

- 必ず専用のバッテリーパックと AC アダプターを使用してください。爆発を引き起こす可能性があります。
- 充電中、AC アダプターが熱を持ちますが異常ではありません。
- 電池残量は、画面上部のステータスバーで確認できます。
- バッテリーパックの使用時間は、使用環境やバッテリーパックの状態により異なります。
- バッテリーパックは消耗品です。充電を繰り返すごとに 1 回で使える時間が、次第に短くなっています。電時間が導入時の半分程度になったり、十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなった場合は、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックに交換してください。
- 24 時間以上連続して充電しないでください。充電または放電のし過ぎはバッテリーパックの寿命を縮めます。バッテリーを消費させてから、充電するようにしてください。
- 充電しながら長時間使用すると、バッテリーパックの寿命が縮まることがあります。

ディスプレイ（タッチパネル）について

- 本端末のディスプレイはタッチパネルになっています。指で軽く触れて操作します。
- タッチパネルを指で強く押したり、先の尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 次のような場合は、タッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因になります。
 - 手袋をしての操作
 - 爪先での操作
 - 異物や水滴がディスプレイに付着した状態での操作
 - 保護シートやシールなどを貼り付けての操作
 - ディスプレイが結露している状態での操作
 - 液体で濡れた指や水中での操作
- ディスプレイは強化ガラスを使用しており、割れたときにガラスが飛び散りにくい構造になっています。誤って割れた破損部や露出部に触ると、けがの原因になります。

端末クリーニングについて

本端末を清掃、消毒するときは、アルコール濃度 75%の消毒液を散布した柔らかい布で拭いてください。



- 消毒する前に、本端末の電源を切り、ケーブルをすべて取り外してください。
- 消毒する前に、石鹼で手を洗い手指を消毒してください。またはビニール手袋をご使用ください。
- 消毒液を本端末に直接スプレーしないでください。
- 内部に消毒液が入ると、故障の原因になります。本端末の近くに消毒液を置かないでください。
ボタン、端子、USB ポート、カードスロットなどの隙間から消毒液が入れないようにしてください。
- エアゾールスプレー、漂白剤、研磨剤などは使用しないでください。

本ガイドの表記について

本ガイドでは、注意事項や補足事項に以下のアイコンを使用しています。



特に気を付けていただきたい事項や、操作時に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。



役立つ情報や補足事項を記載しています。

『＊＊』: 参照先を示しています。

各種操作説明の前提について

電源が入っており通信ができる状態かつ、ディスプレイがホーム画面表示になっていることを前提に説明しています。

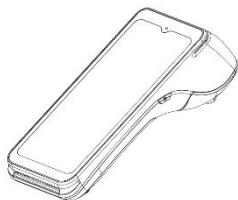
1 お使いになる前の準備

ここでは、本端末をご利用になる前に確認していただきたいことや知っておいていただきたいこと、使用するための準備について説明します。

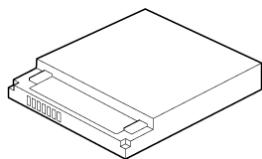
- 1.1 製品と付属品の確認
- 1.2 各部の名称
- 1.3 ご利用パターン
- 1.4 PAX 端末を準備する
- 1.5 充電する
- 1.6 電源を入れる
- 1.7 端末の初回起動時に行う操作

1.1 製品と付属品の確認

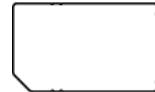
ご使用の前に、以下の内容物およびオプション品（利用時）が、すべてそろっていることを確認してください。



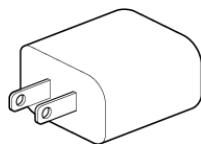
PAX A920MAX SB
(PAX 端末本体)



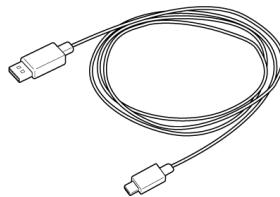
バッテリーパック
(本端末に装着済み)



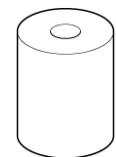
Micro SIM カード
(モバイル通信パターンをお申込みの場合、本端末に装着済み)



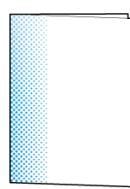
AC アダプター



充電用 USB ケーブル
(Type-A ⇔ Type-C)

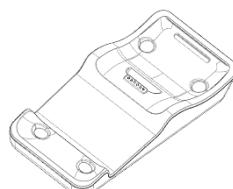


感熱ロール紙



操作ガイド
(本ガイド)

※本端末に同梱はされません

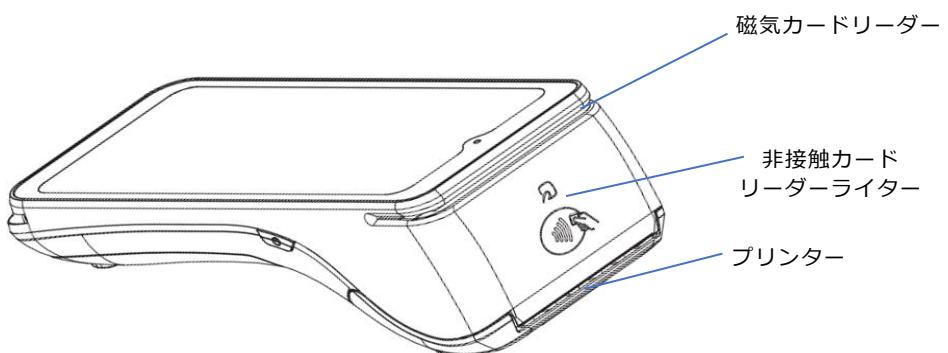
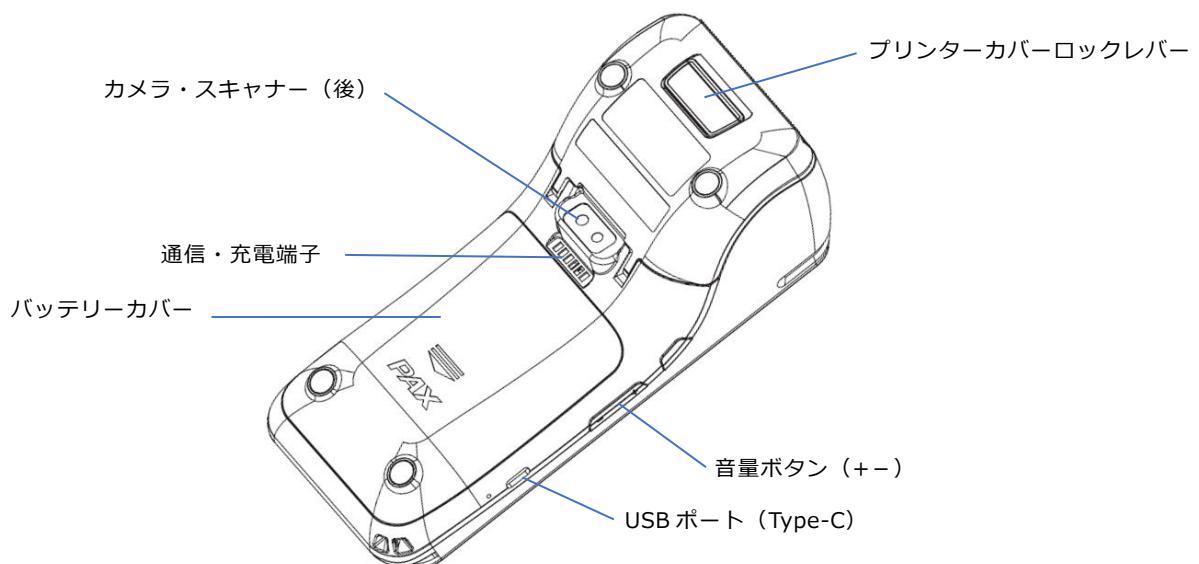
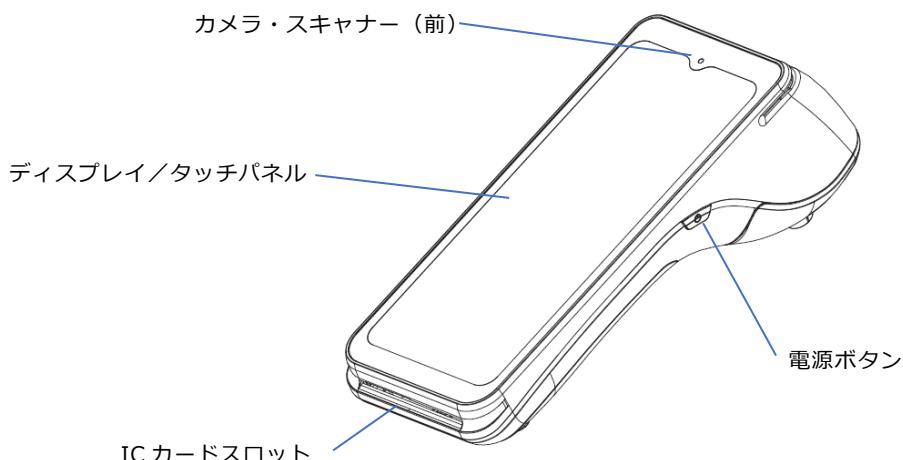


クレードル
(オプション品)

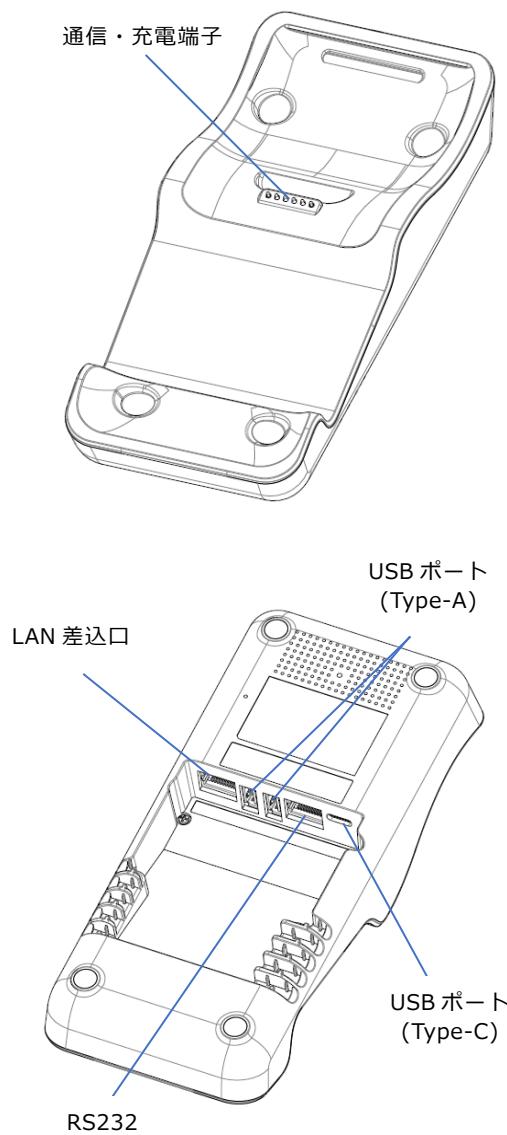
1.2 各部の名称

本端末およびクレードル（オプション品）の各部の名称は、以下のとおりです。

1.2.1 PAX 端末本体（PAX A920MAX SB）



1.2.2 クレードル



1.2.3 共通画面操作

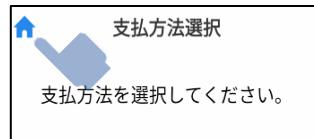
[<] (戻る)

表示している画面を呼び出したひとつ前の画面に戻ります。



[] (ホーム)

決済処理を中止して、ホーム画面に戻る為のボタンです。



[] (ホーム) をタップすると、決済終了ダイアログが表示されます。

[OK]をタップすると、ホーム画面に戻ります。

[キャンセル]

処理を中止して、ホーム画面に戻ります。



1.2.4 金額入力画面操作

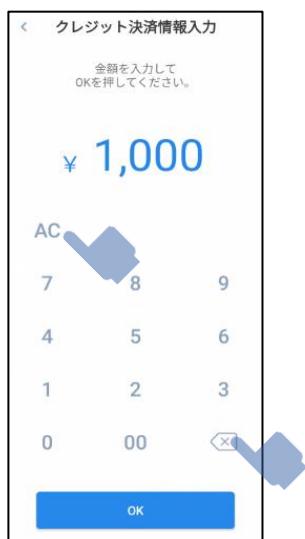
[AC]

入力した数字をすべて初期化します。

[] (削除)

一番右の数字をひとつ削除します。

続けてタップするとタップした数だけ数字を削除します。



1.2.5 キーボードの変更

以下の方法でキーボードの種類を変更できます。

1 キーボード画面で [] を長押しする

キーボードの変更画面が表示されます。

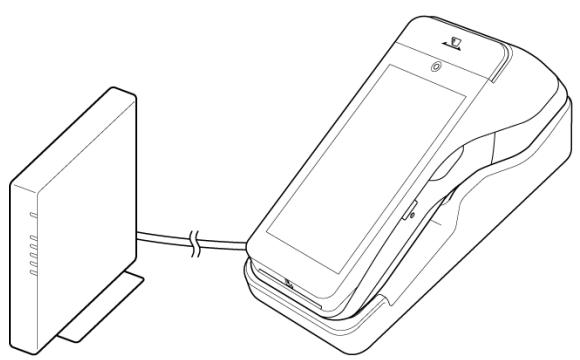


2 キーボードの変更画面で、[] または [] をタップする



1.3 ご利用パターン

本端末は、加盟店様によってモバイル通信（Type-M）と有線通信（Type-L）の2パターンがあります。

モバイル通信パターン（Type-M）	有線通信パターン（Type-L）
 <ul style="list-style-type: none">● SIM カードが装着済みで 4G 通信を前提とするもの	 <ul style="list-style-type: none">● SIM カードが未装着で、クレードルからの LAN 経由通信を前提とするもの



- 本マニュアルでは、本文中のイラストをモバイル通信パターン（Type-M）で説明しています。

1.4 PAX 端末を準備する

■ ロール紙をセットする

- 1 プリンターカバーロックレバーを矢印の方向に引いて、カバーを開ける



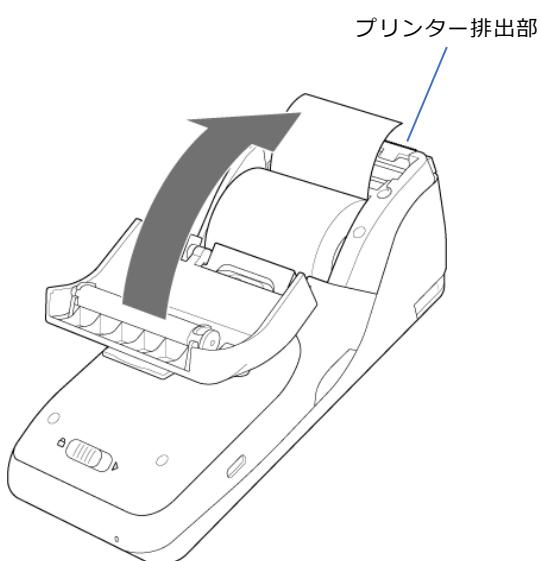
- 2 ロール紙を下図の向きで、セットする



- ロール紙の向きを間違えてセットするとレシートが印字されません。

- 3 ロール紙の先端をプリンターオリジナルより数 cm 引き出した状態で、カバーを閉める

「カチッ」と音がするまで、カバーを押して閉めます。



1.5 充電する

本端末を充電するには、以下の2通りの方法があります。

- 本端末のUSBポートを使用する
- クレードル（オプション品）を使用する

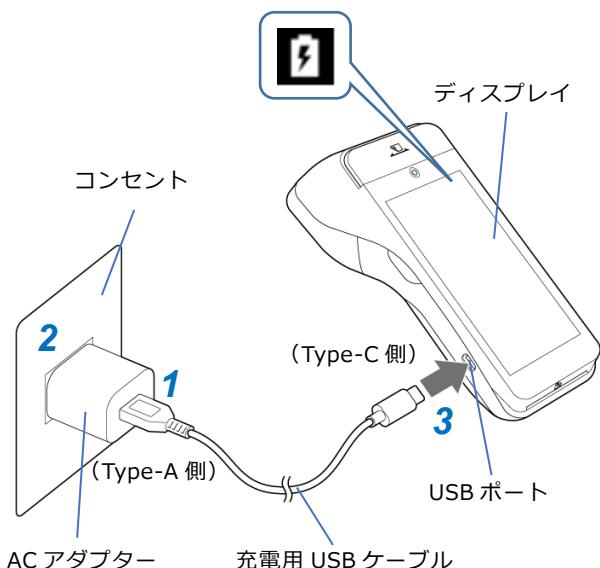


- コンセントは、ACアダプターが水などの液体で濡れにくく、抜き挿ししやすい場所を使用してください。
- ACアダプターは、定期的に柔らかく乾いた布で清掃してください。

■ 本端末のUSBポートを使用する場合

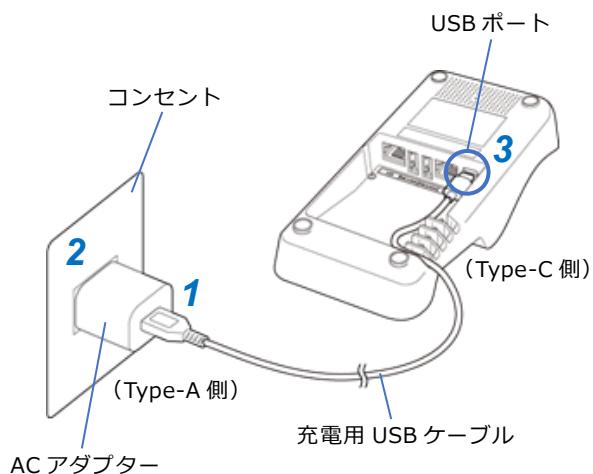
- 1** 付属の充電用USBケーブル（Type-A側）を、ACアダプターのUSBコネクターに挿し込む
- 2** ACアダプターをコンセント（AC100V）に挿し込む
- 3** 充電用USBケーブル（Type-C端子側）を、本端末左側のUSBポートにまっすぐ挿し込む

ディスプレイ右上のバッテリーアイコンが、充電状態に変わります。



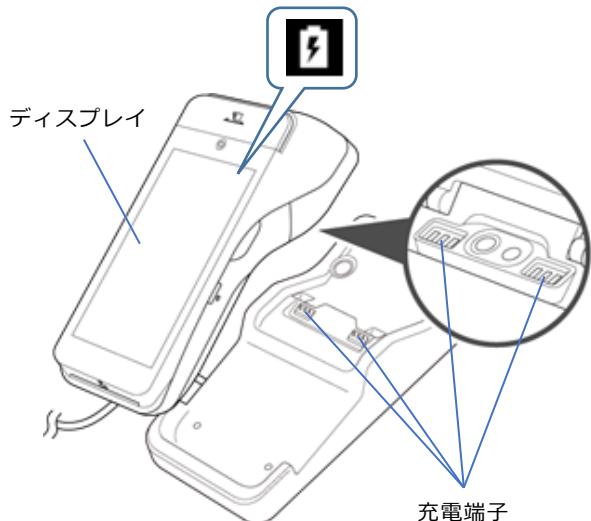
■ クレードル（オプション品）を使用する場合

- 4** 付属の充電用USBケーブル（Type-A側）を、ACアダプターのUSBコネクターに挿し込む
- 5** ACアダプターをコンセントに挿し込む
- 6** 充電用USBケーブル（Type-C端子側）を、クレードル裏面のUSBポートにまっすぐ挿し込む



7 クレードルを設置し、本端末を置く

本端末の充電端子が、クレードルの充電端子に接触するように置きます。
ディスプレイ右上のバッテリーアイコンが、充電状態に変わります。

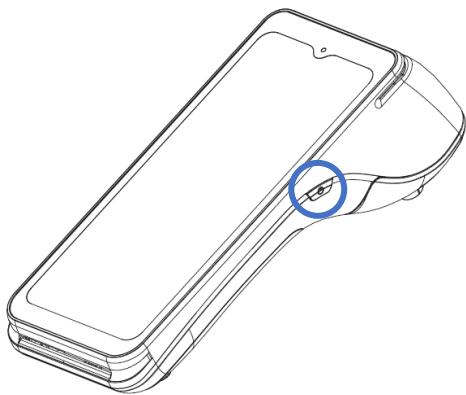


- 電池残量が 15%以下になると、「バッテリー残量報告」が表示されます。
- 電池残量が 10%以下になると「バッテリー残量エラー」が表示され、すべての端末操作が不可となります。十分に充電を行った上で操作してください。

1.6 電源を入れる

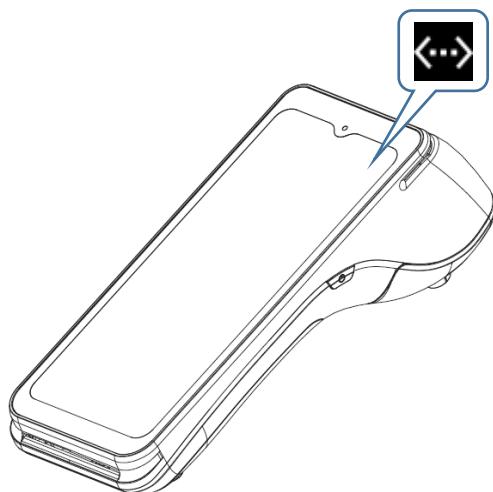
1 本端末右側にある電源ボタンを、3秒以上長押しする

IC カードスロットの LED が青く点灯して電源が入ります。



● 有線通信パターン（Type-L）の場合

有線による通信ができている場合は、ディスプレイ上部に LAN 接続のアイコンが表示されます。

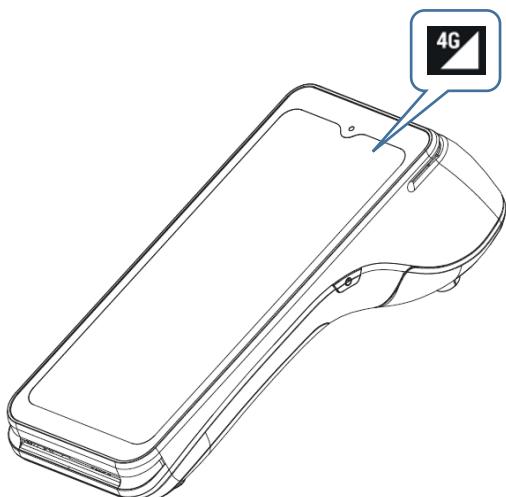


- 電源を切る場合も、電源ボタンを 3 秒以上長押しします。

2 通信できていることを確認する

● モバイル通信パターン（Type-M）の場合

4G 通信ができている場合は、ディスプレイ上部に 4G アイコンが表示されます。



1.7 端末の初回起動時に行う操作

1.7.1 端末認証

本端末を開封後、最初に端末の認証を行う必要があります。

通信ができる状態であることを確認し、端末認証を行ってください。



- 通信できない状態の場合は、[端末設定] > [ネットワーク設定] をタップして、ネットワークの設定を行います。



詳しくは、『8.4 ネットワークの設定』を参照してください。

1 ログイン画面で、[端末設定] をタップする



2 [アクティベーション] をタップする



- [アクティベーション] が表示されていない場合、端末認証は完了しています。本項の操作は必要ありません。

アクティベーション画面に遷移します。



3 確認画面が表示されるので、[OK]をタップする



アクティベーション処理が完了すると、[アクティベーション] が非表示になります。

1.7.2 ログイン

ログインをします。

ログイン後も端末起動時にログイン画面が表示される場合があります。

1 ログイン ID、パスワード入力エリアをタップする

キーボードが表示されます。



- 通常、ログイン情報は発送時に設定されているため、ログイン ID、パスワードを改めて入力いただく必要はありません。既にログイン ID、パスワードが入っている場合はそのまま「2」の操作へ進んでください。

2 ログイン ID、パスワードを入力して、[ログイン] をタップする

ログインできたときは、ホーム画面に遷移します。



- 【ログイン ID】と【パスワード】には、英数字のみ入力できます。英数字以外のキーをタップしても入力されません。
- ログアウトが必要な場合は、ホーム画面で【その他メニュー】>【ログアウト】をタップしてください。
- マークをタップすることでパスワードの表示、非表示を切り替えることができます。



- 「ログイン ID/パスワードを自動入力する」のチェックボックスにチェックを入れてログインして頂くと、以下の案内が表示され、OKをタップするとログイン ID とパスワードが記録され、次回以降入力は不要となります。
- 通常、ログイン ID/パスワードは入力のみかつチェックボックスにはチェックが入った状態で設定されています。



- 24時間以上日計を行っていない場合、ログイン後に「日計を実施してください」と表示されます。『5.1 日計』を参照し日計を行ってください。



■ ログインエラーが表示された場合

ログイン ID、パスワードに誤りがないかご確認ください。

パスワードの入力を 6 回誤ると、アカウントがロックされます。アカウントのロックは、『決済管理ツール（Web サイト）』または、サポートへお問い合わせいただくことで解除できます。



- その他のエラーが表示された場合は、時間をおいて再度お試しください。
解消されない場合は、サポートへお問い合わせください。詳しくは、『[11.2 問い合わせ先](#)』を参照してください。

■ ログインセッションについて

ログイン状態は、ログアウトするまで保持されます。本端末へログイン後、24 時間が経過すると、自動で再起動されます。再起動は「その他メニュー>端末設定>端末再起動時刻設定」から任意の時間に設定することができます。

2 基本的な使いかた

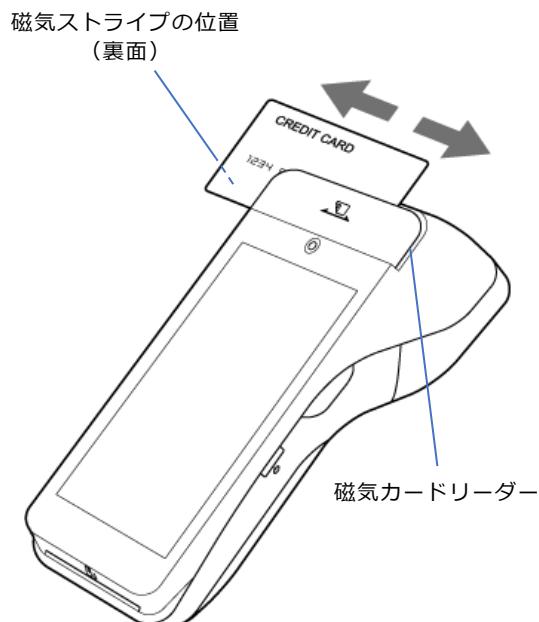
ここでは、本端末の日常的な運用と各決済方法でできること、決済時の読み取り方法について説明します。

2.1 カード・電子マネー・コードの読み取りかた

2.1.1 磁気カードの読み取りかた

- 1 カードの磁気ストライプ面を裏にして、磁気カードリーダーに通す

読み取りに成功すると、「ピッ」という音が鳴ります。

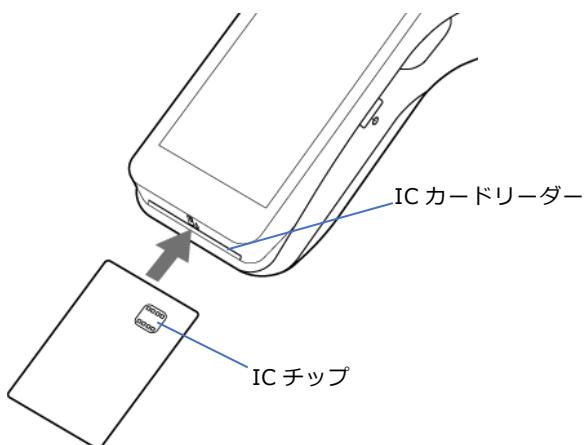


- カードは磁気カードリーダーの左右どちらからでも通すことができます。
- カードを磁気カードリーダー内に密着させたままスライドさせてください。
- カードは一定の速度でスライドさせてください。

2.1.2 ICカードの読み取りかた

- 1 カードのICチップ面を表にして、ICカードスロットの奥まで確実に挿し込む

読み取りに成功すると、「ピッ」という音が鳴ります。



- 2 画面の指示に従ってカードを抜き出す

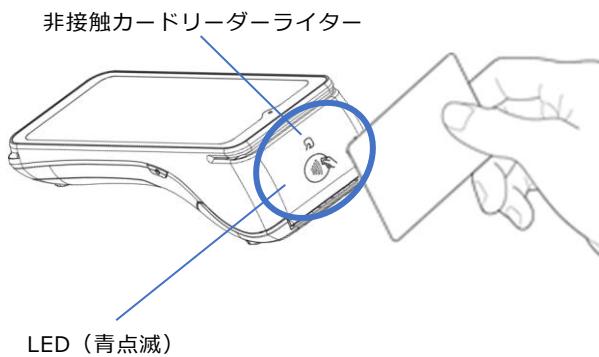


- 処理の途中でICカードを抜かないでください。カードが使えなくなる可能性があります。

2.1.3 非接触カードまたはスマートフォン等の読み取りかた

- 1 非接触カードリーダーライターの通信マークに、カードまたはスマートフォン等をかざす

読み取り待機の状態になると、非接触カードリーダーライターの LED が青点滅します。
決済処理中は、カードまたはスマートフォン等を離さないでください。



- 2 決済音が鳴ったら、カードまたはスマートフォン等を離す

決済が完了すると、ブランドに応じた決済音が鳴り、非接触カードリーダーライターの LED が青点灯になります。

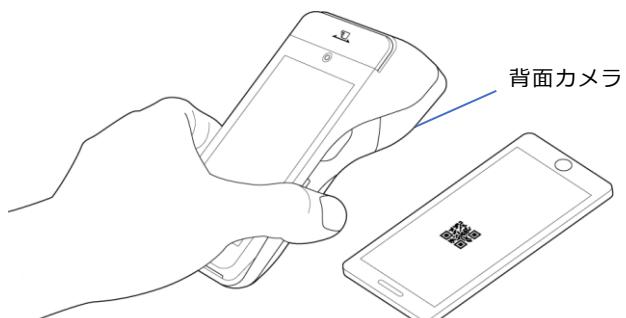
2.1.4 QR コードの読み取りかた（ストアスキヤン）

店舗側でお客様のスマートフォン等に表示された QR コードを読み取る方法（ストアスキヤン）です。

- 1 お客様のスマートフォン等に、支払い用の QR コードを表示してもらう
- 2 QR コード決済の売上操作により、カメラ・スキヤナーを起動する
- 3 お客様のスマートフォン等に表示されている QR コードを読み取る

- モバイル通信パターン（Type-M）の場合

本端末の背面カメラで、QR コードを読み取ります。

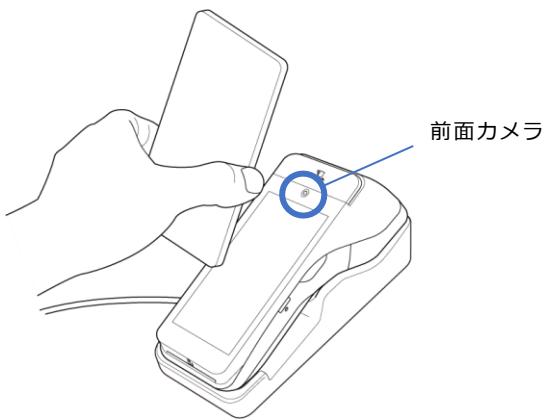


本端末の画面に表示されるフレームに QR コードの位置を合わせてください。

決済が完了すると、ブランドに応じた決済音が鳴ります。

● 有線通信パターン（Type-L）の場合

カメラの切り替えを行い、ディスプレイ上の前面カメラにお客様自身で QR コードをかざしていただき読み取ります。



前面カメラへの切り替えは、コード読み取り画面の下部にある切替ボタンをタップしてください。



本端末の画面に表示されるフレームに QR コードの位置を合わせてください。

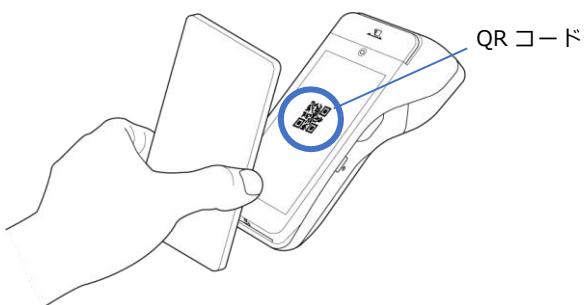
決済が完了すると、ブランドに応じた決済音が鳴ります。

2.1.5 QR コードの読み取りかた（ユーザースキャン）

お客様に店舗側の QR コードを読み取っていたいただく方法（ユーザースキャン）です。

1 本端末に QR コードを表示する

2 お客様のスマートフォン等のカメラで読み取っていただく



2.2 決済業務の日常の流れ

■ 開店前

1 電源を入れる

詳しくは、『[1.6 電源を入れる](#)』を参照してください。

2 ログインする

詳しくは、『[1.7.2 ログイン](#)』を参照してください。

■ 営業中

1 決済業務を行う

詳しくは、『[3 決済業務](#)』を参照してください。

必要に応じて、中間計を行います。

中間計は、現在までの取引を確認する場合に行ってください。

詳しくは、『[5.2 中間計](#)』を参照してください。

■ 閉店後

1 日計を行う

閉店後、必ず日計を行ってください。
詳しくは、『[5.1 日計](#)』を参照してください。

2 電源を切る

閉店後、必ず電源を切ってください。
詳しくは、『[1.6 電源を入れる](#)』を参照してください。



- 充電残量が少なくなっている場合は充電を行ってください。

3 決済業務

ここでは、各決済方法で売上を行うときの操作方法を説明します。

3.1 クレジット決済

3.2 銀聯カード決済

3.3 電子マネー決済

3.4 QR コード決済

3.1 クレジット決済

クレジット決済では、以下の操作が行えます。

業務	概要	参照ページ
売上	磁気カード お客様が磁気カードで支払いを行うときの操作方法です。	3.1.1 売上（磁気カード）
	IC カード お客様が IC カードで支払いを行うときの操作方法です。	3.1.2 売上（IC カード）
	NFC・非接触カード お客様が非接触カードもしくはスマートフォン等で支払いを行うときの操作方法です。	3.1.3 売上（NFC：非接触カード）
	支払区分ごとの詳細操作 支払区分ごとで異なる操作方法です。	3.1.4 支払区分ごとの詳細操作
取消	クレジット決済が完了した取引を取消す（返品／返金）ときの操作方法です。	4.2 取引の取消（返品／返金）
再印字	クレジット決済が完了した取引のレシートを再印字するときの操作方法です。	6.1 決済履歴からの再印字



- 決済中は端末をクレードルから外さないようにしてください。
- 端末をクレードルに置いて利用される場合、クレジット決済中に端末をクレードルから外すとネットワーク切断のエラーダイアログが表示され、決済が中断します。

■ レシート印刷について

- レシートは、お客様控えと加盟店様控えの2枚が印字されます。お客様控えは、加盟店様が切り取ってお渡しください。
- 印刷の途中でロール紙が無くなった場合、印刷エラー画面が表示されます。ロール紙を交換してください。
ロール紙のセットしかたについては、『[1.4 PAX 端末を準備する](#)』を参照してください。
印刷エラー画面で、[OK] をタップするとレシートを再印字します。[キャンセル] をタップするとレシート印刷を行わず印刷エラー画面を閉じます。



- お客様控印刷後の加盟店控印刷中にロール紙が無くなりレシートの再印字を行った場合、加盟店控のみ印刷されます。
- レシートの印字内容については、『[付録 1 レシート印字例](#)』を参照してください。

■ 業務メニュー画面の決済手段表示について

- 決済手段については、ご契約のあるもののみ表示されます。
- 「銀聯」は申込の有無に関わらず「クレジットカード」のお申し込みがあれば表示されますが、お申し込みされていないと決済出来ません。(エラーになります)



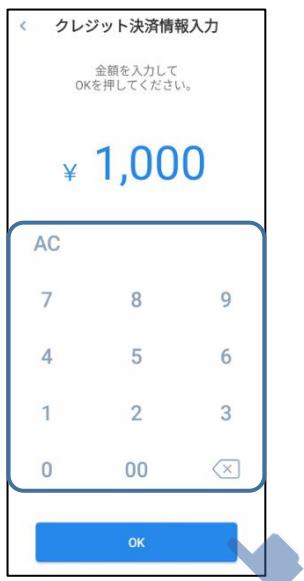
3.1.1 売上（磁気カード）

お客様が磁気カードで支払いを行うときの操作方法です。

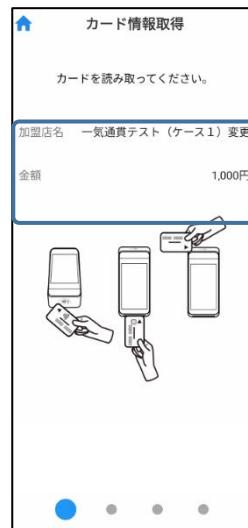
1 ホーム画面で、[クレジット] をタップする



2 クレジット決済情報入力画面で、支払い金額を入力し、[OK] をタップする



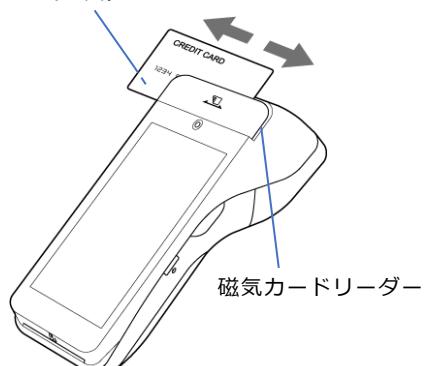
3 カード情報取得画面で、店名、金額があつてることを確認する



4 カードを磁気カードリーダーに通して、読み取りを行う

詳しくは、『[2.1.1 磁気カードの読み取りかた](#)』を参照してください。

磁気ストライプの位置
(裏面)



- お客様のカードによっては、IC 対応のカードで磁気カードの読み取りを行うと、「カード挿入/スワイプエラー」が表示されることがあります。エラーが表示される場合は、IC カードリーダーでの読み取りをご案内ください。

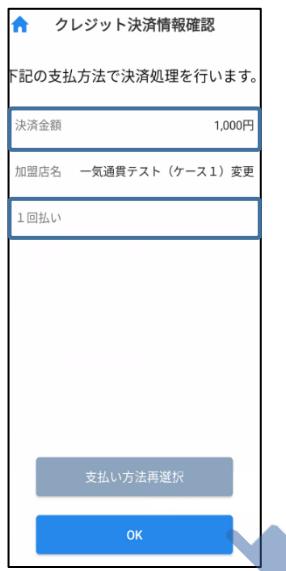
5 お客様に支払い方法を確認し、支払方法選択画面で、支払い方法を選択して、[支払方法確定] をタップする



- 支払方法が一括払いのみのカードが使用された場合、本画面は表示されずクレジット決済情報確認画面へ遷移します。
- 分割回数の設定については、『[3.1.4 支払区分ごとの詳細操作](#)』を参照してください。

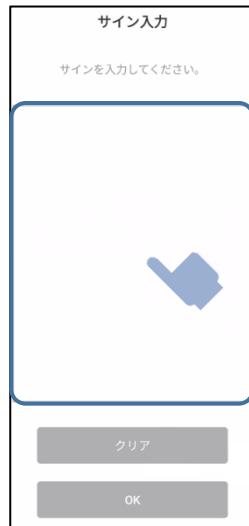
6 クレジット決済情報確認画面で、決済金額、支払方法を確認して、[OK] をタップする

支払方法を変更する場合は、[支払い方法再選択] をタップして、手順 5 からやり直してください。



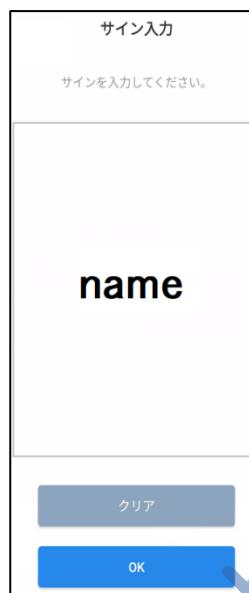
7 サイン入力画面で、お客様にタッチパネルにサインを記入して頂く

[クリア] をタップすると、記入内容を初期化します。



8 記入して頂いたサインとカード裏面のサインが一致していることを確認して、[OK] をタップする

決済処理が開始されます。



決済処理が完了すると、レシートが印刷され、決済完了画面が表示されます。
[閉じる] をタップするとホーム画面に戻ります。



3.1.2 売上（ICカード）

お客様が IC カードで支払いを行うときの操作方法です。

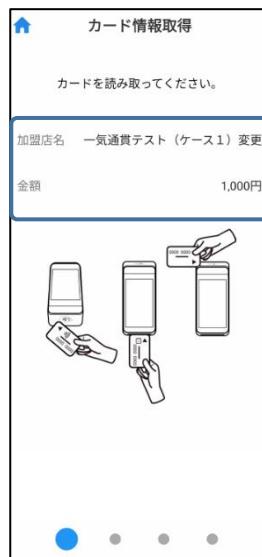
1 ホーム画面で、[クレジット] をタップする



2 クレジット決済情報入力画面で、支払い金額を入力し、[OK] をタップする

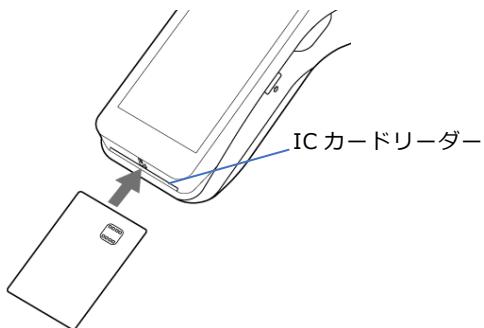


3 カード情報取得画面で、店名、金額があつてることを確認する



4 カードを IC カードリーダーに挿し込み、読み取りを行う

詳しくは、『[2.1.2 IC カードの読み取りかた](#)』を参照してください。



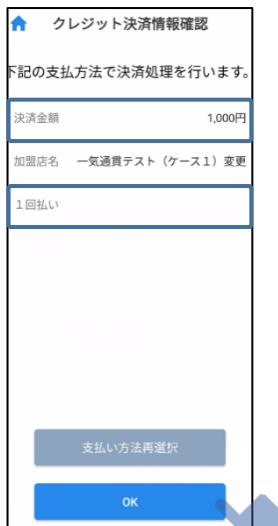
5 お客様に支払い方法を確認し、支払方法選択画面で、支払い方法を選択して、[支払方法確定] をタップする



- 支払方法が一括払いのみのカードが使用された場合、本画面は表示されずクレジット決済情報確認画面へ遷移します。
- 分割回数の設定については、『3.1.4 支払区分ごとの詳細操作』を参照してください。

6 クレジット決済情報確認画面で、決済金額、支払方法を確認して、[OK] をタップする

支払方法を変更する場合は、[支払い方法再選択] をタップして、手順 5 からやり直してください。



7 テンキーで、お客様に暗証番号（PIN）を入力して頂く

- テンキーの配置は毎回異なります。

[**J**] (確定) をタップすると、入力を確定します。決済処理が開始されます。

[**←**] (初期化) をタップすると、入力内容を初期化します。

[**X**] (中断) をタップすると、PIN 入力エラーとなり、決済失敗となります。

この場合は、決済を初めからやり直してください。



- お客様が暗証番号を忘れてしまった場合、[**J**] をタップすると、暗証番号入力を省略することができます（お客様のカードによっては、暗証番号入力を省略できない場合もあります）。暗証番号入力を省略した場合、サイン入力画面が表示されます。お客様に必ずサインを記入していただいてください。サインの記入については、『3.1.1 売上（磁気カード）』を参照してください。
- お客様が複数回誤った暗証番号を入力すると、カードがロックされます。その場合は、お客様ご自身でカード会社にお問い合わせいただくよう対処してください。

決済処理が完了すると、レシートが印刷され、決済完了画面が表示されます。
カードの抜き出しが可能となります。
[閉じる] をタップするとホーム画面に戻ります。



- 決済が完了する前に、カードを抜き出してしまうと、「カード挿入/スワイプエラー」が表示されます。カードを一度抜き出し、手順 1 から操作し直してください。

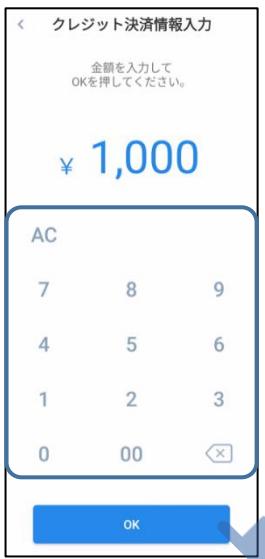
3.1.3 売上(NFC:非接触カード)

お客様が非接触カードもしくはスマートフォン等で支払いを行うときの操作方法です。

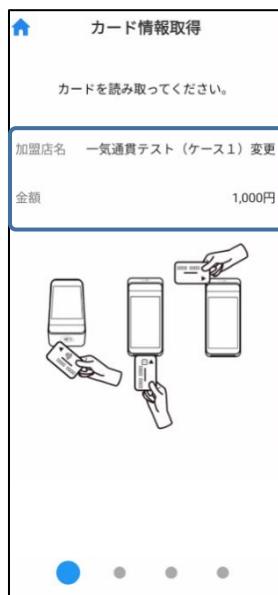
1 ホーム画面で、[クレジット] をタップする



2 クレジット決済情報入力画面で、支払い金額を入力し、[OK] をタップする

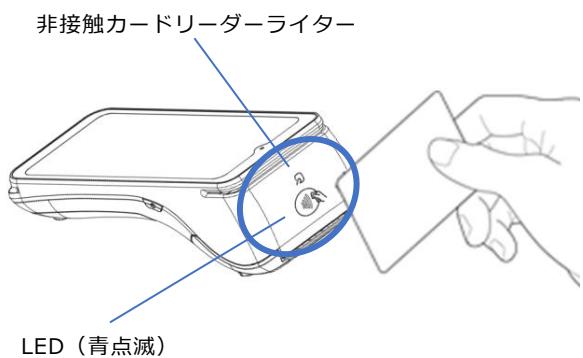


3 カード情報取得画面で、店名、金額があつてることを確認する

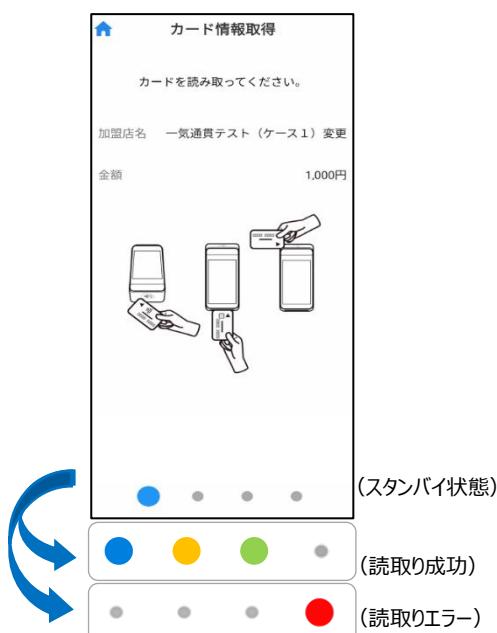


4 非接触カードまたはスマートフォン等の読み取りを行う

詳しくは、『[2.1.3 非接触カードまたはスマートフォン等の読み取りかた](#)』を参照してください。



カードを読み取ると、本端末から読み取り音がして決済処理が開始されます。決済処理中はカードを本端末から離さないでください。



読み取り成功の場合は3色のインジケーターが点灯します。読み取りエラーの場合は赤色のインジケーターが点灯します。

決済処理が完了すると、レシートが印刷され、決済完了画面が表示されます。

[閉じる] をタップするとホーム画面に戻ります。



- 一定金額を超過するとサイン入力が必要になる場合があります。

3.1.4 支払区分ごとの詳細操作

■ 分割払い

分割回数を設定するときの操作方法です。

5 支払方法選択画面で、[分割払い] をタップする

分割回数を入力する画面が表示されます。[分割回数を入力してください] をタップするとキーボードが表示されます。



6 カーソルの部分をタップして、分割回数を入力する

3~99 の数値を入力して、[完了] をタップしてください。
数値以外の文字は入力できません。



- 1回払い、2回払いの場合は分割払いの入力ではなく、支払方法選択画面で [1回払い] [2回払い] を選択してください。0、1、2を入力して [完了] をタップした場合、エラーメッセージ「分割回数を入力してください」が表示され入力した数値は反映されません。
- [クリア] をタップした場合、分割回数を入力する画面を閉じます。入力した数値は反映されません。
- 分割回数を変更する場合は、[分割払い] 以外の支払方法を選択して、再度 [分割払い] をタップしてください。

3.2 銀聯カード決済

銀聯カード決済では、以下の操作が行えます。

業務		概要	参照ページ
売上	磁気カード	お客様が磁気カードで支払いを行うときの操作方法です。	3.2.1 売上（磁気カード）
	IC カード	お客様が IC カードで支払いを行うときの操作方法です。	3.2.2 売上（IC カード）
取消		銀聯決済が完了した取引を取消す（返品／返金）ときの操作方法です。	4.2 取引の取消（返品／返金）
再印字		銀聯決済が完了した取引のレシートを再印字するときの操作方法です。	6.1 決済履歴からの再印字



- 決済中は端末をクレードルから外さないようにしてください。
- 端末をクレードルに置いて利用される場合、クレジット決済中に端末をクレードルから外すとネットワーク切断のエラーダイアログが表示され、決済が中断します。

3.2.1 売上（磁気カード）

お客様が銀聯カードで支払いを行うときの操作方法です。

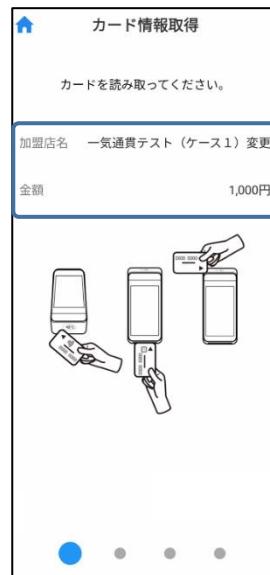
1 ホーム画面で、[銀聯] をタップする



2 銀聯決済情報入力画面で、支払い金額を入力し、[OK] をタップする



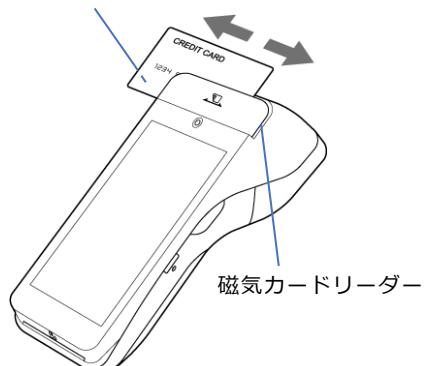
3 カード情報取得画面で、店名、金額があつてることを確認する



4 カードを磁気カードリーダーに通して、読み取りを行う

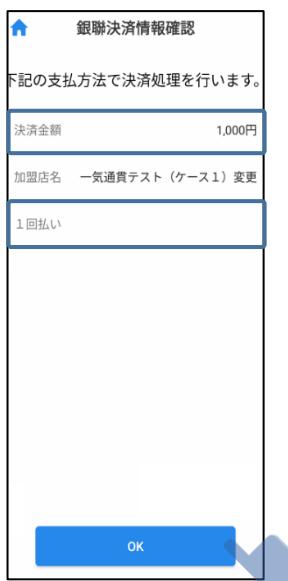
詳しくは、『[2.1.1 磁気カードの読み取りかた](#)』を参照してください。

磁気ストライプの位置
(裏面)



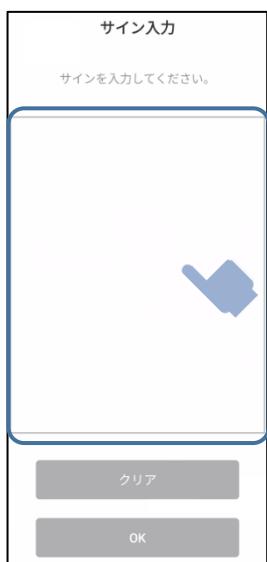
5 銀聯決済情報確認画面で、決済金額、支払い方法を確認して、[OK] をタップする

銀聯カードの支払方法は、1回払いのみです。お客様に確認を行ってから支払方法を確定してください。



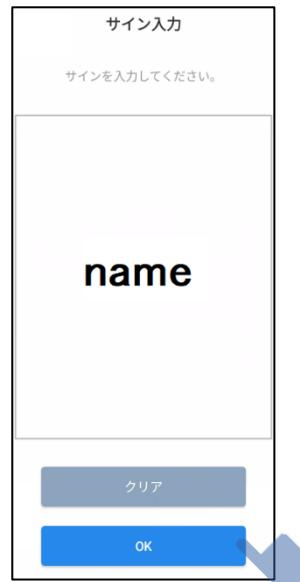
6 サイン入力画面で、お客様にタッチパネルにサインを記入して頂く

[クリア] をタップすると、記入内容を初期化します。



7 記入して頂いたサインとカード裏面のサインが一致していることを確認して、[OK] をタップする

決済処理が開始されます。



決済処理が完了すると、レシートが印刷され決済完了画面が表示されます。
[閉じる] をタップするとホーム画面に戻ります。



- レシート印刷について詳しくは、『[レシート印刷について](#)』を参照してください。

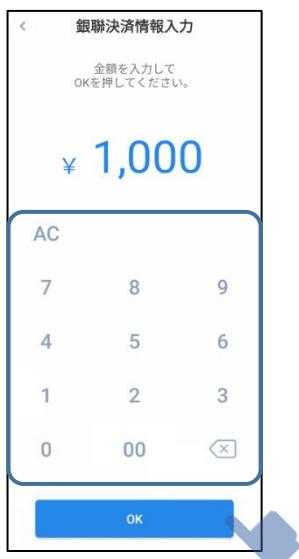
3.2.2 売上（IC カード）

お客様が IC カードで支払いを行うときの操作方法です。

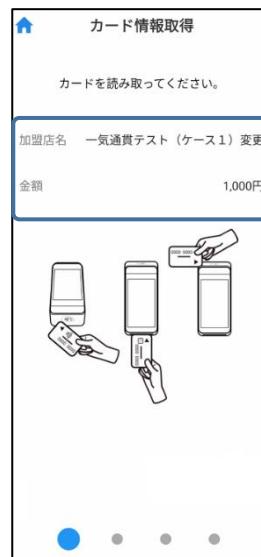
1 ホーム画面で、[銀聯] をタップする



2 銀聯決済情報入力画面で、支払い金額を入力し、[OK] をタップする

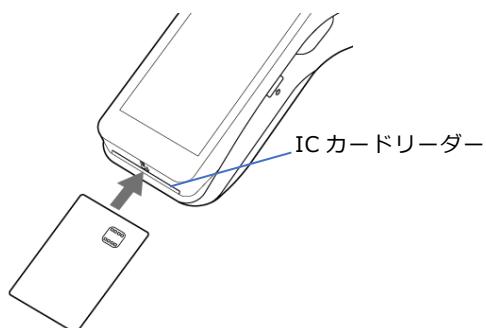


3 カード情報取得画面で、店名、金額があつてることを確認する



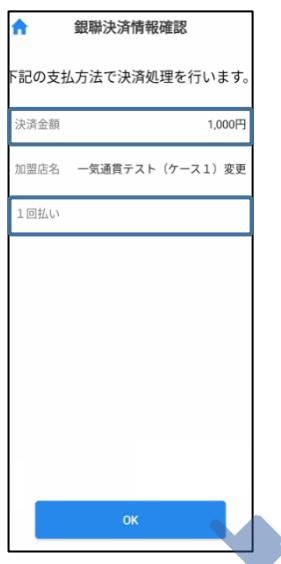
4 カードを IC カードリーダーに挿し込み、読み取りを行う

詳しくは、『[2.1.2 IC カードの読み取りかた](#)』を参照してください。



5 銀聯決済情報確認画面で、決済金額、支払方法を確認して、[OK] をタップする

支払方法を変更する場合は、[支払い方法再選択] をタップして、手順 5 からやり直してください。



6 テンキーで、お客様に暗証番号 (PIN) を入力して頂く

- テンキーの配置は毎回異なります。

[↓] (確定) をタップすると入力を確定します。決済処理が開始されます。

[←] (初期化) をタップすると、入力内容を初期化します。

[×] (中断) をタップすると、PIN 入力エラーとなり、決済失敗となります。

この場合は、決済を初めからやり直してください。



決済処理が完了すると、レシートが印刷され決済完了画面が表示されます。
カードの抜き出しが可能となります。
[閉じる] をタップするとホーム画面に戻ります。



- 決済が完了する前に、カードを抜き出してしまうと、「カード挿入/スワイプエラー」が表示されます。カードを一度抜き出し、手順 1 から操作し直してください。

3.3 電子マネー決済

電子マネー決済では、以下の操作が行えます。

業務	概要	参照ページ
売上	お客様が電子マネーで支払いを行うときの操作方法です。	3.3.1 売上
残高照会	お客様の電子マネー残高を確認するときの操作方法です。	3.3.2 残高照会
取消	電子マネー決済が完了した取引を取消す（返品／返金）ときの操作方法です。	4.2 取引の取消（返品／返金）
再印字	電子マネー決済が完了した取引のレシートを再印字するときの操作方法です。	6.1 決済履歴からの再印字

3.3.1 売上

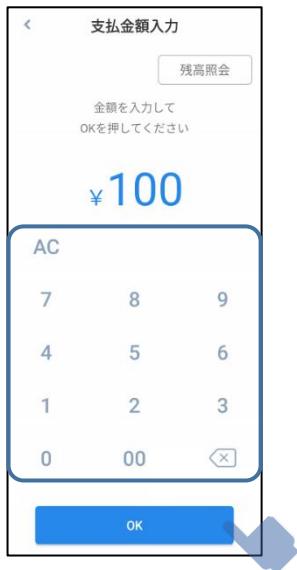
お客様が電子マネーで支払いを行うときの操作方法です。

※ 楽天 Edy を利用する場合の画面例で説明します。

1 ホーム画面で、[電子マネー] をタップする



2 支払金額入力画面で支払金額を入力し、[OK] タップする



- 日計処理を行なわずに使用し続けている場合、本端末内の決済情報蓄積が過剰となり、「日計処理を行うことをお勧めします」と表示されることがあります。決済を実行できなくなる可能性がありますので、日計処理を行ってください。日計処理については『5.1 日計』を参照してください。
- 一番下にある「OK」を押下する。誤って「残高照会」を押下しないようご注意ください。（「残高照会」から進むと決済は行えません。）



- [残高照会] をタップすると、お客様の電子マネーの現在の残高を確認することができます。詳しくは、『3.3.2 残高照会』を参照してください。

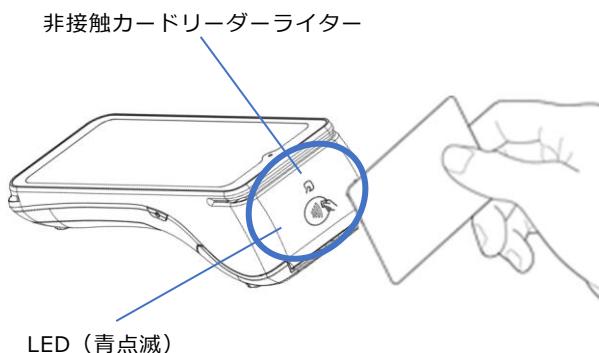
3 支払ブランド選択画面で、お客様が使用するブランドアイコンをタップする



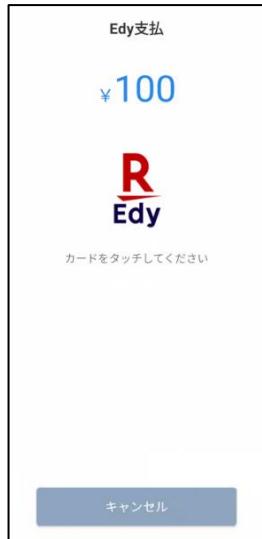
- ブランドごとに取り扱える金額の上限が決まっています。入力した金額が上限を超えている場合は、エラーメッセージが表示されます。[確認] をタップすると、金額入力画面に戻ります。再度金額入力、支払ブランド選択を行ってください。

4 非接触カードリーダーライターのマークに、カードまたはスマートフォン等をかざす

詳しくは、『[2.1.3 非接触カードまたはスマートフォン等の読み取りかた](#)』を参照してください。

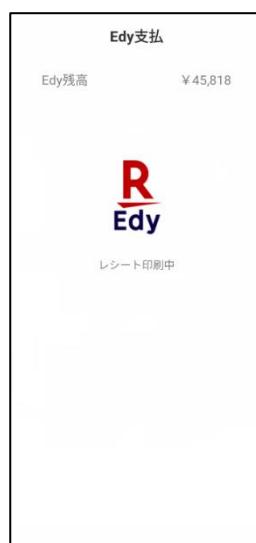


電子マネーを読み取り、決済処理が開始されます。
決済処理中は、カードまたはスマートフォン等を離さないでください。



- カードを認識するまでの間「音がなるまでタッチしてください」という音声が繰り返し流れます。
- 数秒以内に読み取りができないと、タイムアウトになります。処理を中止してホーム画面に戻ります。
- 読み取りに失敗した場合は、非接触カードリーダーライター部の LED が青点滅し、「ピピピピ、もう一度タッチしてください」という音声が繰り返し流れます。
- カードまたはスマートフォン等をかざす位置を確認し、再度読み取ってください。
- 残高不足の場合は、LED が赤点灯し、「ピーッ、ピーッ、ピーッ」という警告音が鳴ります。
[確認] をタップすると、処理を中止してホーム画面に戻ります。

決済処理が完了すると、決済音が鳴り、レシートが印刷されます。



レシートの印刷が完了すると、取引完了の画面が表示されます。
[完了] をタップすると、ホーム画面に戻ります。



- 電子マネー決済はそれぞれのブランドの仕様に従いレシートが印刷されます。
 - 交通系 IC、iD、QUICPay、WAON、楽天 Edy
→ お客様控のみの印刷
 - nanaco
→ お客様控、加盟店控の印刷
- ※『8.7 レシート印刷の設定』で
「レシート印刷設定」を行えますが、
電子マネー決済には反映されず、
常に上記の仕様通り印刷されます。



3.3.2 残高照会

電子マネーの残高を確認するときの操作方法です。

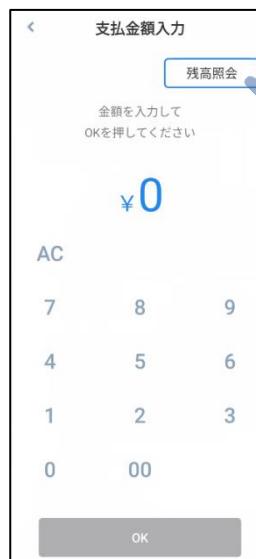


- 残高照会は交通系 IC、楽天 Edy、nanaco、WAON で可能です。

1 ホーム画面で、[電子マネー] をタップする



2 支払金額入力画面で、[残高照会] をタップする



- 金額を入力しなくても残高照会は可能です。

残高照会ブランド選択画面で、
ブランドアイコンをタップする



3 非接触カードリーダーライターに、カードまたはスマートフォン等をかざす

詳しくは、『[2.1.3 非接触カードまたはスマートフォン等の読み取りかた](#)』
を参照してください。
残高照会を開始します。



- カードを認識するまでの間「音がなるまでタッチしてください」という音声が繰り返し流れます。
- 数秒以内に読み取りができないと、タイムアウトになります。処理を中止してホーム画面に戻ります。
- 読み取りに失敗した場合は、非接触カードリーダーライター部のLEDが青点滅し、「ピピピピ、もう一度タッチしてください」という音声が繰り返し流れます。

カードまたはスマートフォン等をかざす位置を確認し、再度読み取ってください。

残高照会が完了すると、残高が表示されたレシートが印刷されます。



- レシートの印字内容については、『[付録 1 レシート印字例](#)』を参照してください。

レシートの印刷が完了すると、残高照会完了の画面が表示されます。
[完了] をタップすると、支払金額入力画面に戻ります。



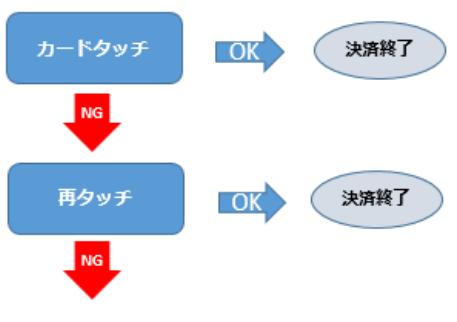
- [レシート印刷] をタップすると、レシートを再印刷できます。

3.3.3 処理未了

電子マネーの読み込みに失敗した際の操作、手続きについての説明になります。
以下、全体の流れになりますが、ブランドによって手続き、確認方法が異なります。



- 「**処理未了**」とは電子マネー決済が成立したかどうかが不明な状態で取引が終了することをいいます。(通信の不安定や、カードをタッチする時間が不十分であることなどが原因で発生します。)
- 「**処理未了**」をそのままにしておくと、正しく計上されずに売上金額が一致しないなどの問題が発生するため、決済が正常に行われたかどうかの確認が必要となります。



【交通系IC、nanaco、WAON】
処理未了レシート排出
【楽天Edy】
アラームレシート排出

残高照会機能を使って決済金額が引去済かどうかを確認

※WAONの場合は「取引履歴照会」からの確認方法もあります



処理未了の精算依頼を行う必要があるため、右記SBPS加盟店サポートまでご連絡ください

決済されていません。
再度決済を実施してください。



処理未了レシート、アラームレシートはお客様にお渡しせず、加盟店様にて保管願います。

■引去有無の確認

『3.3.2 残高照会』で現残高を確認し、処理未了レシート記載の支払前残高と比較の上、引去有無を確認してください。

●決済金額の引去済の判断について

現残高 = 決済前残高 - 支払金額

上記の場合、引去済と判断ください。

現残高：残高照会にて確認

決済前残高：処理未了レシートで確認

支払金額：処理未了レシートで確認

【残高照会レシート】

電子マネーご利用票 交通系 残高照会	
abcストア DEF支店	9999-99-9999
電話番号	
2021-03-01 15:14	
交通系 残高	¥2,000
カード番号	JE*****2296
端末番号	JE10710805351
取引通番	10

現残高

【処理未了レシート】

処理未了レシート 交通系 支払	
abcストア DEF支店	9999-99-9999
電話番号	
2021-03-01 15:13	
交通系 支払	¥1,000
交通系 決済前残高	¥2,000
カード番号	JE102D10072902296
端末番号	JE10710805351
取引通番	9

支払額

決済前残高

■ 交通系 IC

再タッチ後も読み込みが失敗した場合、以下の画面が表示されますので、「確認」ボタンをタップします。



画面が切り替わり、処理未了レシートが排出されます。処理未了レシートはお客様にお渡しせず、そのまま「確認」ボタンをタップします。



「リトライ」ボタンが出てきますので、「リトライ」をタップします。



再度カードをタッチするよう、画面に表示されます。



【リトライ成功】

成功時に排出されたレシートをお客様にお渡しし、処理未了レシートをお手元にご用意の上、サポートまでご連絡ください。(レシート記載の「端末番号」「カード番号」が必要になります)

【リトライ失敗】

引去有無の確認 (P54 記載) を実施

引去済：処理未了レシートをお手元にご用意の上、サポートまでご連絡ください。(レシート記載の「端末番号」「カード番号」が必要になります)

引去無し：決済されていません。

再度決済を実施してください。

■ 楽天 Edy

再タッチ時に 1 分以上読み込めない場合、「キャンセル」ボタンが表示されます。



- 「キャンセル」をタップせずエラーが続くとアラームレシートが出てきますので、その場合は残高照会で引去済かの確認を行ってください。

「キャンセル」をタップすると「リトライ」ボタンが出てきますので、「リトライ」をタップします。



【リトライ成功】

成功時に排出されたレシートをお客様にお渡しください。(正常に決済は完了しているため、他の作業等は発生しません。)

【リトライ失敗】

決済されていません。
再度決済を実施してください。

■ nanaco

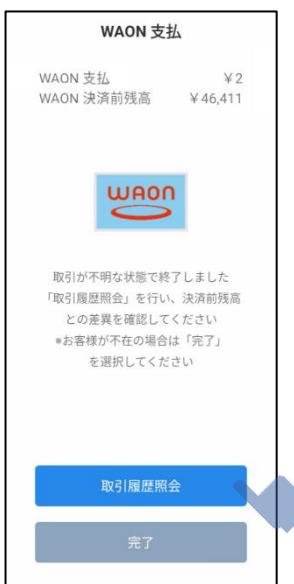
再タッチに失敗すると処理未了レシートが排出されますので引去済かどうかを確認ください。

引去済：処理未了レシートをお手元にご用意の上、サポートまでご連絡ください。(レシート記載の「端末番号」「nanaco 番号」が必要になります)

引去無し：決済されていません。
再度決済を実施してください。

■ WAON

再タッチに失敗すると処理未了レシートが排出され、「取引履歴照会」ボタンが出てきます。



「取引履歴照会」ボタンをタップし、再度カードをタッチすると、直近の取引履歴（3件）を端末が取得し、画面に表示されると共に「レシート印刷」をタップすると直近3件分の取引履歴がレシート印字されます。



レシート印字後、直近の取引（履歴1）を確認ください。

【取引種別名】欄：「支払」の場合

お手元に処理未了レシートをご用意の上、サポートまでご連絡ください。（レシート記載の「端末番号」「WAON番号」が必要になります）

【取引種別名】欄：「失敗」の場合

決済されていません。

再度決済を実施してください。

電子マネーご利用票 WAON カード取引履歴照会レシート	
一気通貫テスト（ケース1）変更	
電話番号	2023-01-19 18:39
WAON番号	*****1173
履歴1	
取引種別コード	10
取引種別名	取消
取引日時	2022/11/21 19:50
利用金額	¥ 10
残高	¥50,000
端末番号	9999901200056
カード通番	9
履歴2	
取引種別コード	01
取引種別名	支払
取引日時	2022/11/21 19:49
利用金額	¥ 10
残高	¥49,990
端末番号	9999901200056
カード通番	8
履歴3	
取引種別コード	10
取引種別名	取消
取引日時	2022/11/09 11:30
利用金額	¥2
残高	¥50,000
端末番号	9999901200056
カード通番	7



- 他ブランド同様、処理未了レシートと残高照会で引去済かの判断から行っていた
だいても構いません。

3.4 QR コード決済

QR コード決済では、以下の操作が行えます。

QR コード決済には、お客様の提示した QR コードを本端末で読み取る方式（ストアスキャン）と、本端末で表示した QR コードをお客様のアプリで読み取る方式（ユーザースキャン）の 2 通りの方法があります。

業務		概要	参照ページ
売上	ストアスキャン (CPM 方式)	お客様の提示した QR コードを本端末で読み取る方式（ストアスキャン）で支払いを行うときの操作方法です。	3.4.1 売上（ストアスキャン）
	ユーザースキャン (MPM 方式)	本端末で表示した QR コードをお客様のアプリで読み取る方式（ユーザースキャン）で支払いを行うときの操作方法です。	3.4.2 売上（ユーザースキャン）
取消		QR コード決済アプリで決済が完了した取引を取消す（返品／返金）ときの操作方法です。	4.2 取引の取消（返品／返金）
再印字		QR コード決済アプリで決済が完了した取引のレシートを再印字するときの操作方法です。	6.1 決済履歴からの再印字



- 読み取り方式はお申し込み時に選択いただいた方法となります。

3.4.1 売上（ストアスキャン）

お客様の提示した QR コードを本端末で読み取る方式（ストアスキャン）で支払いを行うときの操作方法です。

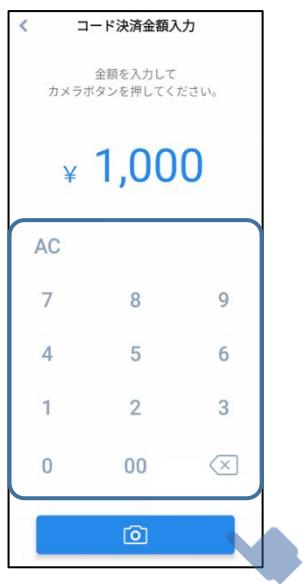
1 ホーム画面で、[QR] をタップする

金額入力画面を表示します。



2 コード決済金額入力画面で、支払い金額を入力し、[カメラ] (カメラボタン) をタップする

本端末のカメラ・スキャナーが起動します。



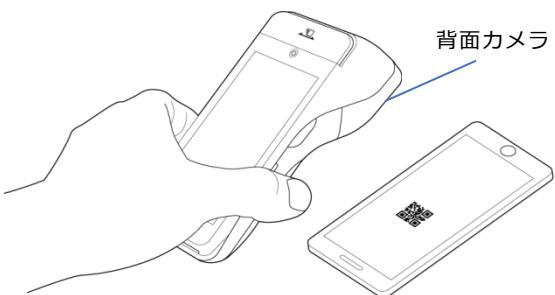
3 お客様の提示した QR コードの読み取りを行う

- お客様のご利用決済手段を、操作者が選ぶ必要はありません。

詳しくは、『[2.1.4 QR コードの読み取りかた（ストアスキャン）](#)』を参照してください。



- モバイル通信パターン（Type-M）の場合



- 有線通信パターン（Type-L）の場合



お客様の提示した QR コードの読み取りがうまくいかないときは、以下のことを行ってください。

- カメラを近づけたり遠ざけたりして、QR コード、バーコードの全体がフレームの中に納まるように調整してください。
- カメラのピントを合わせてください。
- お客様のスマートフォンの設定を調整して、QR コード表示画面を明るく表示して頂いてください。



決済が完了すると、レシートが 2 枚（お客様控え、加盟店控え）印刷され、決済成功画面が表示されます。

[閉じる] をタップすると、ホーム画面に戻ります。

お客様控えのレシートは、加盟店様が切り取つてお渡しください。



- レシートの印字内容については、『付録 1 レシート印字例』を参照してください。

4 お客様のスマートフォン等に、決済成功のお知らせが届いていることを確認する

決済成功のお知らせは、お客様のアプリ上で通知もしくは、電子レシート、決済完了メールで届きます。



- 必ずお客様のアプリ画面に決済成功的通知が届いていることを確認してから、決済を完了してください。

3.4.2 売上(ユーザースキャン)

本端末で表示した QR コードをお客様のアプリで読み取る方式（ユーザースキャン）で支払いを行うときの操作方法です。

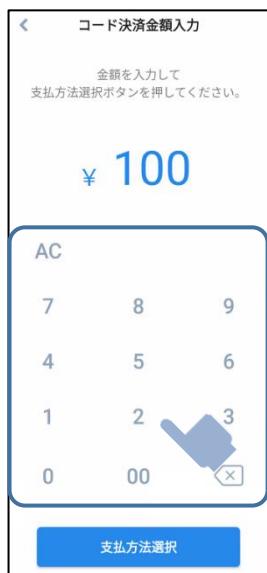
※ PayPay を利用する場合の画面例で説明します。

1 ホーム画面で、[QR] をタップする

金額入力画面を表示します。



2 コード決済金額入力画面で、支払い金額を入力し、[支払方法選択] をタップする

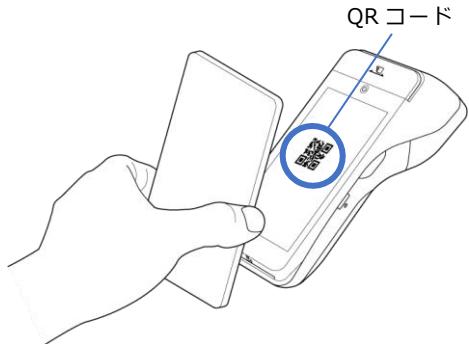


3 支払ブランド選択画面で、お客様が使用するブランドアイコンをタップする



4 本端末に表示した QR コードをお客様のスマートフォンなどで、読み取り決済処理を行つて頂く





決済が完了すると、レシートが 2 枚（お客様控え、加盟店控え）印刷され、決済成功画面が表示されます。
[閉じる] をタップすると、ホーム画面に戻ります。
お客様控えのレシートは、加盟店様が切り取つてお渡しください。



- レシートの印字内容については、『付録 1 レシート印字例』を参照してください。

5 お客様のスマートフォン等に、決済成功のお知らせが届いていることを確認する

決済成功のお知らせは、通知もしくは、電子レシート、決済完了メールで届きます。



- 必ずお客様のアプリ画面に決済成功の通知が届いていることを確認してから、決済を完了してください。

4 取引の確認／取消／返品

ここでは、決済済み取引の確認、取消、返品を行うときの操作方法を説明します。

4.1 決済履歴の確認

4.2 取引の取消（返品／返金）

1 ホーム画面で、[決済履歴]をタップする

取引履歴一覧画面が表示されます。



取引履歴は直近の取引から 50 件ずつ表示されます。

ページ最下部までスクロールすると、次の 50 件が読み込まれます。取引履歴の右上に読み込んだ件数が表示されます。

取引一覧			
取引履歴の更新に時間がかかる場合があります。 最新の取引履歴は右上の検索アイコンからご確認ください。			
取引履歴	50+件		
WON CARD	処理未了	2024/11/21 16:57	¥2
Edy	処理未了	2024/11/21 16:56	¥2
IC	処理未了	2024/11/21 16:37	¥2
Edy	決済成功	2024/11/21 15:39	¥100
UnionPay	返金確定	2024/11/21 15:39	¥35,000
UnionPay	決済成功	2024/11/21 15:59	¥15,001
UnionPay	決済成功	2024/11/21 15:52	¥1,000
VISA	返金確定	2024/11/21 15:31	¥1,000
VISA	決済成功	2024/11/21 15:31	¥1,000

■ 取引履歴の表示

取引履歴では、取引ごとの決済ブランド、決済方法、決済状態を確認することができます。



表示項目の概要は以下のとおりです。

決済ブランド

アイコン	概要
	VISA カードで決済した取引です。
	Master カードで決済した取引です。
	AMEX カードで決済した取引です。
	Diners Club カードで決済した取引です。
	Discover カードで決済した取引です。
	JCB カードで決済した取引です。
	銀聯カードで決済した取引です。
	交通系電子マネーで決済した取引です。
	nanaco で決済した取引です。
	WAON で決済した取引です。
	楽天 Edy で決済した取引です。
	iD で決済した取引です。
	QUICPay で決済した取引です。
	Alipay+ で決済した取引です。
	Alipay で決済した取引です。

アイコン	概要
	WeChat Pay で決済した取引です。
	銀聯 QR で決済した取引です。
	LINE Pay で決済した取引です。
	楽天ペイで決済した取引です。
	d 払いで決済した取引です。
	PayPay で決済した取引です。
	メルペイで決済した取引です。
	au PAY で決済した取引です。
	QUO カード Pay で決済した取引です。
	J-Coin Pay で決済した取引です。
	JKOPAY 街で決済した取引です。
	Smart Code で決済した取引です。

決済方法

アイコン	概要
	クレジットカードで決済した取引です。
	電子マネーで決済した取引です。
	QR コードで決済した取引です。
	銀聯カードで決済した取引です。

決済状態

取引区分	決済状態	概要	対象決済方法
売上	決済成功	決済が成立している状態です。	<ul style="list-style-type: none"> クレジット／銀聯決済 電子マネー決済 QR コード決済
	オーソリ済(決済成功)	お客様の銀聯カードの利用承認をカード会社に依頼している状態です。 決済は成功となります。	<ul style="list-style-type: none"> 銀聯決済
	オーソリ済(決済失敗)	お客様のクレジットカードの利用承認をカード会社に依頼している状態です。 決済は失敗となります。	<ul style="list-style-type: none"> クレジット決済
	決済失敗	決済が失敗した取引です。	<ul style="list-style-type: none"> クレジット／銀聯決済 電子マネー決済 QR コード決済
	処理未了	決済が成功せず取引が終了した状態です。	<ul style="list-style-type: none"> 電子マネー決済
取消	決済取消	決済が処理途中で取り消された状態です。	<ul style="list-style-type: none"> クレジット／銀聯決済
返金	返金確定	決済の返金処理が確定した状態です。	<ul style="list-style-type: none"> クレジット／銀聯決済 QR コード決済
	返金失敗	決済の返金処理に失敗した状態です。	<ul style="list-style-type: none"> QR コード決済
	返金処理未了	電子マネー決済で、返金処理が成功せずに終了した状態です。	<ul style="list-style-type: none"> 電子マネー決済
その他	支払い待ち	QR コード決済でお客様にお支払い処理をしていただいている状態です。	<ul style="list-style-type: none"> QR コード決済
	エンドユーザー支払中	Alipay+、WeChatPay 等のインバウンド系の QR コード決済で、お客様にお支払い処理をしていただいている状態です。	<ul style="list-style-type: none"> QR コード決済

4.1.1 取引詳細

取引詳細を表示するには、取引一覧画面で履歴をタップします。

■ クレジット／銀聯決済

クレジット／銀聯決済の取引詳細では、以下の内容を表示します。



・ [決済金額]

取引の決済金額が表示されます。

・ [受注コード]

受注コード（取引を管理するための番号）が表示されます。

・ [決済日時]

決済した日時が表示されます。

・ [カード番号]

ご利用されたカードの番号が一部非表示で表示されます。

・ [承認番号]

オーソリ済、決済成功した取引に割り振られる番号が表示されます。

・ [支払区分]

決済時に選択した支払方法が表示されます。

・ [分割回数]

[支払区分] が [分割払い] の場合、分割回数が表示されます。

・ [決済会社名]

ご利用になったカードの会社名が表示されます。

・ [カード有効期限]

ご利用になったカードの有効期限が表示されます。

・ [エラーコード]

取引で発生したエラーコードが表示されます。

[レシート再印刷] をタップすると、表示している取引のレシートを再印字します。

レシートの印字内容については、『[付録 1 レシート印字例](#)』を参照してください。

再印刷のボタンは、決済成功、決済取消、返金確定の場合に表示されます。

[取消処理] をタップすると、表示している取引を取消します。詳しくは、『[4.2 取引の取消（返品／返金）](#)』を参照してください。

■ 電子マネー決済

電子マネー決済の取引詳細では、以下の内容を表示します。



[取消処理] をタップすると、表示している取引の取消処理を行います。詳しくは、『[4.2 取引の取消（返品／返金）](#)』を参照してください。



- 楽天 Edy、nanaco で決済している場合は取消できません。
- 交通系 IC で決済している場合は、[直前取引確認] からのみ取消できます。詳しくは、『[9.1 直前取引の確認](#)』を参照してください。
- WAON、iD、QUICPay で決済している場合は、[決済履歴] および [直前取引確認] から取消できます。詳しくは、『[4.2 取引の取消（返品／返金）](#)』を参照してください。

・ [決済金額]

取引の決済金額が表示されます。

・ [伝票番号]

決済ブランドごとの通し番号が表示されます。

・ [決済日時]

決済した日時が表示されます。

・ [カード番号]

ご利用されたカードの番号が一部非表示で表示されます。

・ [決済種別]

取引の決済状態が表示されます。

・ [決済後残高]

決済時のお客様の残高が表示されます。

・ [エラーコード]

取引で発生したエラーコードが表示されます。

[レシート再印刷] をタップすると、表示している取引のレシートを再印字します。

レシートの印字内容については、『[付録 1 レシート印字例](#)』を参照してください。

再印刷は、決済失敗以外の場合に表示されます。

■ QR コード決済

QR コード決済の取引詳細では、以下の内容を表示します。



・ [決済金額]

取引の決済金額が表示されます。

・ [取引 ID]

取引 ID (取引を管理するための番号) が表示されます。

・ [決済日時]

決済した日時が表示されます。

・ [返金件数]

取引の返金、部分返金した件数が表示されます。

・ [返金金額]

取引の返金、部分返金した金額が表示されます。

・ [エラーコード]

取引で発生したエラーコードが表示されます。

【レシート再印刷】をタップすると、表示している取引のレシートを再印字します。

レシートの印字内容については、『[付録 1 レシート印字例](#)』を参照してください。

再印刷は、決済成功の場合にのみ表示されます。

【取消処理】をタップすると、表示している取引の取消処理を行います。詳しくは、『[4.2 取引の取消（返品／返金）](#)』を参照してください。

4.1.2 取引検索

決済手段ごとに条件を設定して取引を検索するときの操作方法です。



- QRコード決済が取引一覧へ反映されていない場合は、取引検索から決済手段のQRを選択し、検索を行ってください

1 取引一覧画面で、[Q] をタップする



取引検索画面が表示されます。



2 条件を設定して、[検索する] をタップする

条件の設定方法や内容については、以下を参照してください。

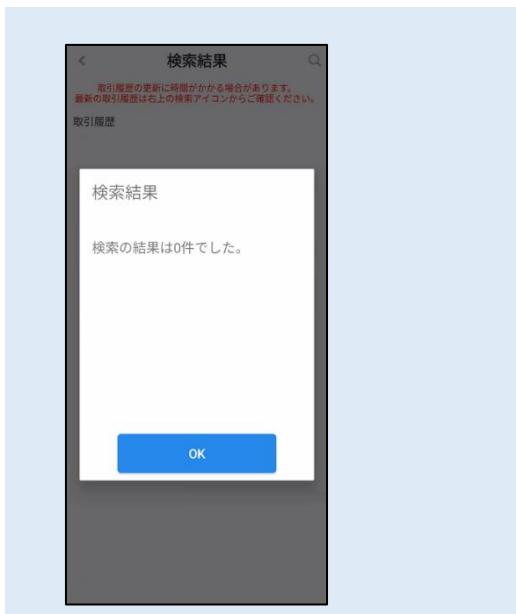
- 取引検索画面の設定内容
- 検索期間の設定方法



検索結果が表示されます。



- 条件に一致する検索結果がない場合、以下のエラーが表示されます。
検索結果画面で、再度 [Q] をタップして、検索条件を設定してください。



[クレジット]

クレジット、銀聯決済を対象に、以下の条件を設定できます。



■ 取引検索画面の設定内容

以下の内容を条件として設定できます。

[すべて]

すべての決済手段を対象に、以下の条件を設定できます。



・ [期間 (開始～終了)]

期間の設定方法は、『[検索期間の設定方法](#)』を参照してください。

・ [金額]

金額を指定して検索します。
数字のみ入力できます。

・ [受注コード]

受注コードを指定して検索します。
英／数字のみ入力できます。

・ [カード番号 (下 4 衡)]

カード番号 (下 4 衡) を指定して検索します。
数字のみ入力できます。

・ [期間 (開始～終了)]

期間の設定方法は、『[検索期間の設定方法](#)』を参照してください。

・ [金額]

金額を指定して検索します。
数字のみ入力できます。

・ [端末処理番号]

端末処理番号を指定して検索します。
英／数字のみ入力できます。

[電子マネー]

電子マネー決済を対象に、以下の条件を設定できます。

- ・ [期間（開始～終了）]

期間の設定方法は、『[検索期間の設定方法](#)』を参照してください。

- ・ [ブランド]

ブランドを指定して検索します。[選択なし] の場合、すべてのブランドが対象になります。

数字のみ入力できます。

- ・ [金額]

金額を指定して検索します。
数字のみ入力できます。

- ・ [伝票番号]

伝票番号を指定して検索します。
英／数字のみ入力できます。

- ・ [カード番号（下 4 術）]

カード番号（下 4 術）を指定して検索します。

数字のみ入力できます。

[QR]

QRコード決済を対象に、以下の条件を設定できます。

- ・ [期間（開始～終了）]

期間の設定方法は、『[検索期間の設定方法](#)』を参照してください。

- ・ [ブランド]

ブランドを指定して検索します。[選択なし] の場合、すべてのブランドが対象になります。

数字のみ入力できます。

- ・ [金額]

金額を指定して検索します。
数字のみ入力できます。

- ・ [取引 ID]

取引 ID を指定して検索します。
英／数字のみ入力できます。

■検索期間の設定方法

[期間（開始～終了）]で日時を設定するときの操作方法です。

- 取引検索画面で、[開始日時を選択してください]または[終了日時を選択してください]をタップする

日付設定のためのカレンダーが表示されます。



- 開始または終了の日付を選択し、[OK]をタップする

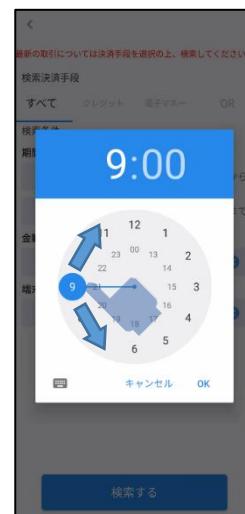
[< >]をタップすると月を変更できます。
[OK]をタップすると、時間設定のための時計が表示されます。



- 検索できる期間（開始～終了）は、最長9ヶ月間です。

- をタップしたまま動かし、「時」を設定する

指を離すと「分」設定へと切り替えます。



- をタップしたまま動かし、「分」を設定し、[OK]をタップする



設定した日時が反映されます。

4.2 取引の取消（返品／返金）

取引を、取消し（返品／返金）するときの操作方法です。

1 ホーム画面で、[決済履歴]をタップする



2 取引一覧画面で、取消したい取引をタップする

取引一覧		
取引履歴の更新に時間がかかる場合があります。 最新の取引履歴は右上の検索アイコンからご確認ください。		
取引履歴	50件	>
WAON	処理未了	2763 2024/11/21 16:57
R Edy	処理未了	1513 2024/11/21 16:56
IC Edy	処理未了	0 2024/11/21 16:37
R Edy	決済成功	1012 2024/11/21 16:09
Unica Pay	返金確定	504250017599999344965 2024/11/21 15:59 ¥35,000
Unica Pay	決済成功	5042500175999993449563 2024/11/21 15:59 ¥15,001
Unica Pay	決済成功	504250019911112000187 2024/11/21 15:52 ¥1,000
VISA	返金確定	504250019911112098694 2024/11/21 15:31 ¥1,000
VISA	決済成功	504250019911112098694 2024/11/21 15:31 ¥1,000

3 取引詳細画面で、レシートの内容と取引内容が一致していることを確認して、[取消処理]をタップする



- 取消ができるのは、以下の決済状態の場合のみです。
 - ・ クレジット決済の場合：
決済成功、オーソリ済、事前承認済
 - ・ 電子マネー決済、QR コード決済：
決済成功

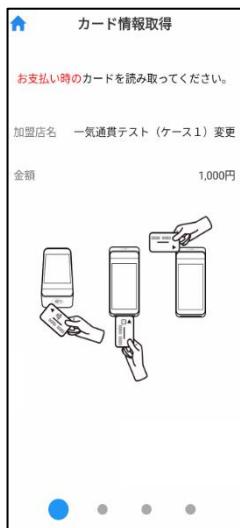
- クレジット/銀聯決済の取消は購入時に利用されたクレジットカードが必要になります。取消時に無い場合は、サポートまでご連絡ください。

決済方法に応じた手順に進みます。

- ・ クレジット/銀聯決済の場合
- ・ 電子マネー決済の場合
- ・ QR コード決済の場合

■ クレジット/銀聯決済の場合

4 カード情報取得画面で、取引に使用したカードを読み取る

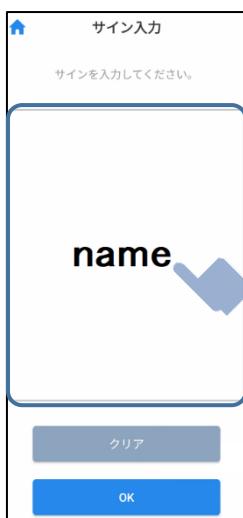


- 取引時と同じカードでないと返金できません。取引時と異なるカードを読み取るとエラーになる場合があります。



- お客様のカードによっては、IC 対応のカードで磁気カードの読み取りを行うと、「カード挿入/スワイプエラー」が表示されることがあります。エラーが表示される場合は、IC カードリーダーでの読み取りをご案内ください。

5 サイン入力画面で、お客様にタッチパネルにサインを記入していただく



取消が完了すると、レシートが印刷されます。

■ 電子マネー決済の場合

4 非接触カードリーダーライターのマークに、カードまたはスマートフォン等をかざす



5 取消が完了すると、レシートが印刷されます



- 楽天 Edy、nanaco で決済している場合は取消できません。
- 交通系 IC で決済している場合は、[直前取引確認] からのみ取消できます。詳しくは、『9.1 直前取引の確認』を参照してください。
- WAON、iD、QUICPay で決済している場合は、[決済履歴] および [直前取引確認] から取消できます。詳しくは、『4.2 取引の取消（返品／返金）』を参照してください。

■ QR コード決済の場合

4 返金金額入力画面で [返金額] を入力し、[返金] をタップする



取消が完了すると、返金成功画面が表示されます。



返金期限と返金方法は、ブランドによって異なります。

Alipay+、Alipay、WeChat Pay、UnionPay、JKOPAY は部分返金が可能です。それ以外のブランドは全額返金のみとなります。

全額返金のみに対応しているブランドで、一部商品を返品処理したい場合は、一度全額返金を行い、売上商品の金額のみを再度決済してください。誤った金額を入力したため、差額を返金したい場合は、一度全額返金して正しい金額で再度決済してください。

ブランドごとの返金期限と返金方法は、以下のとおりです。

ブランド	返金期限	返金方法
PayPay	決済日から 365 日	全額返金のみ
d 払い	決済日の翌々月の月末日まで	全額返金のみ
楽天ペイ	決済日から 60 日	全額返金のみ
LINE Pay	決済日から 30 日	全額返金のみ
メルペイ	決済日から 365 日	全額返金のみ
auPAY	決済日を含む 90 日	全額返金のみ
J-Coin Pay	決済日から 90 日	全額返金のみ
Alipay+	決済日から 365 日	部分返金可能
Alipay	決済日から 90 日	部分返金可能
WeChat Pay	決済日から 90 日	部分返金可能
銀聯 QR	決済日から 30 日	部分返金可能
JKOPAY	決済日から 90 日	部分返金可能
SmartCode	各決済機関の仕様に準じます	

5 取引の集計

ここでは、取引内容を日計票／中間計票として印字するときの操作方法を説明します。

5.1 日計

5.2 中間計

5.1 日計

1日の取引の集計結果をレシートに印字するときの操作方法です。



- 日計は、閉店後に必ず実施してください。日計を行っていない場合、次回ログイン時に「日計を行ってください」と表示される場合があります。
- 前回の日計以降、14日間日計を行わずにいると、日計が実行されるまでその他の取引が行えなくなります。
- 日計は、前回の日計以降に発生した取引が集計されます。なお、集計される取引は過去1～30日間が対象となります。
- 日計を行うと、その日の集計はリセットされます。
- 日計の集計に失敗した決済手段がある場合は、次回の日計に繰り越されて集計されます。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする

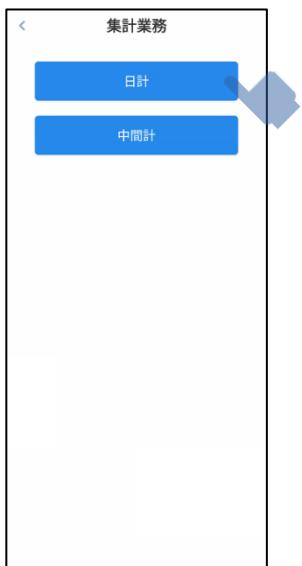


2 その他メニュー画面で、[集計業務] をタップする



3 集計業務画面で【日計】をタップする

日計印刷画面が表示されます。



5 [OK] をタップする

その他メニュー画面に戻ります。



4 [OK] をタップする

日計伝票を印刷します。



印刷が完了すると、「印刷が完了しました。」と表示されます。

5.2 中間計

1日の途中に、その時点までの取引の集計結果を印字するときの操作方法です。

中間計は、必要に応じて実施します。



- 中間計は、前回の日計以降に発生した取引が集計されます。
- 中間計では、日計を行うまでは、その日の集計はリセットされません。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする

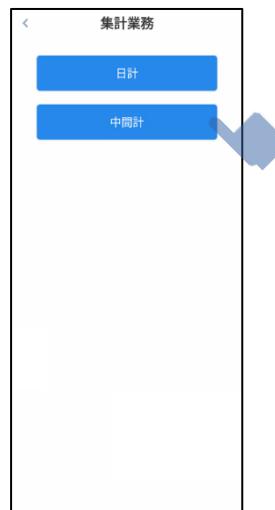


2 その他メニュー画面で、[集計業務] をタップする



3 集計業務画面で [中間計] をタップする

中間計印刷画面が表示されます。



4 [OK] をタップする

中間計伝票を印刷します。



印刷が完了すると、「印刷が完了しました。」が表示されます。

5 [OK] をタップする

その他メニュー画面に戻ります。



6 レシートの再印字

ここでは、決済済み取引のレシートを再印字するときの操作方法を説明します。

決済済み取引のステータスが以下の取引のみ出力できます。

決済方法	レシートの再印字が可能なステータス
クレジット／銀聯	決済成功・決済取消・返金確定
電子マネー	決済成功、返金確定、処理未了、返金処理未了
QR	決済成功、返金確定

レシートを再印字するには、次の2通りの方法があります。

6.1 決済履歴からの再印字

6.1.1 決済履歴からの再印字

1 ホーム画面で、[決済履歴]をタップする



2 取引一覧画面で、レシートを再印字したい取引をタップする

取引一覧には、直近の取引から50件ずつ表示されます。



- 条件を設定して、取引を検索するときは、『4.1.2 取引検索』を参照してください。

3 取引詳細画面で、[レシート再印字] をタップする

レシートが印字されます。



- レシートの印字内容については、『付録1 レシート印字例』を参照してください。

6.2 直前取引確認からの再印字

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



- 2 その他メニュー画面で、[直前取引確認] をタップする



- 3 取引詳細画面で、[レシート再印字] をタップする

レシートが印字されます。



- レシートの印字内容については、『付録 1 レシート印字例』を参照してください。

7 会員登録

ここでは、会員登録を行うときの操作方法を説明します。

以下のカードにて登録できます。



- 会員登録のご利用には端末決済サービス(A920MAX SB)のエントリーシートで「ID 登録機能」のお申込みと、オンライン決済の加盟店契約が必要となります。

決済ブランド	カード種類
VISA カード、Master カード、AMEX カード、 Diners Club カード、Discover カード、 JCB カード	IC カード、磁気カード

- 7.1 ホーム画面からの会員登録
- 7.2 クレジットカード決済後の会員登録
- 7.3 決済履歴からの会員登録
- 7.4 直前取引確認からの会員登録

7.1 ホーム画面からの会員登録

- 1 ホーム画面で、[会員登録]をタップする



- 2 会員情報入力画面が表示される

■ 直接入力を行う場合

会員 ID を入力し、[会員登録手続きへ進む]ボタンをタップする



- 会員 ID は 48 文字まで入力できます。
- 会員 ID は半角英数記号のみ入力できます。

■ コード読み取りによる入力を行う場合

[] (カメラボタン) をタップする



カメラ起動後、QR コードあるいは 1 次元バーコードを読み取る



会員 ID が入力されていることを確認し、[会員登録手続きへ進む]ボタンをタップする



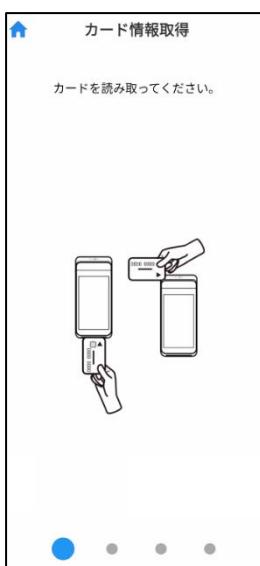
- バーコードが正しく読み取れない場合はバーコードエラーが表示されます。再度バーコードを読み取っていただき、『付録3 会員登録のバーコード仕様』を参照の上、会員ID情報が仕様通りにバーコード化されているか、ご確認ください。



3 ダイアログで[OK]ボタンをタップする



4 カード情報取得画面でカードの読み取りを行う



- クレジットカード決済後、決済履歴から、直前取引からの会員登録の場合は、本画面はスキップされます

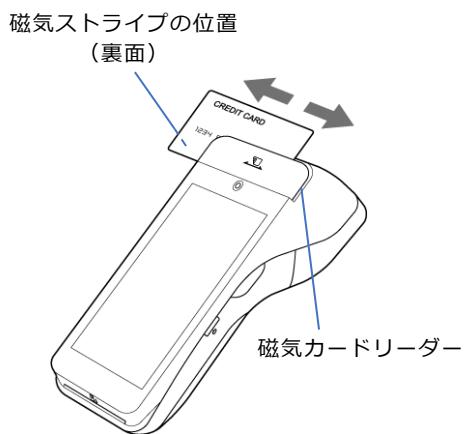
5 登録完了



■ 磁気カードの場合

カードを磁気カードリーダーに通して、読み取りを行う

詳しくは、『[2.1.1 磁気カードの読み取りかた](#)』を参照してください。

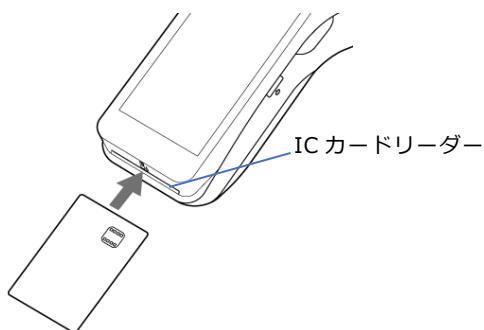


- お客様のカードによっては、IC 対応のカードで磁気カードの読み取りを行うと、「カード挿入/スワイプエラー」が表示されることがあります。エラーが表示される場合は、IC カードリーダーでの読み取りをご案内ください。

■ IC カードの場合

カードを IC カードリーダーに挿し込み、読み取りを行う

詳しくは、『[2.1.2 IC カードの読み取りかた](#)』を参照してください。



7.2 クレジットカード決済後の会員登録

- 1 決済完了画面で[会員登録]をタップする



以降の手順は、『7.1 ホーム画面からの会員登録』を参照してください。

7.3 決済履歴からの会員登録

- 取引詳細画面で[会員登録]をタップする



以降の手順は、『[7.1 ホーム画面からの会員登録](#)』を参照してください。

7.4 直前取引からの会員登録

- 直前取引画面で[会員登録]をタップする



以降の手順は、『[7.1 ホーム画面からの会員登録](#)』を参照してください。

8 PAX 端末の設定

ここでは、トレーニングモードへの切り替えや、端末のアクティベーションなど各種設定を行うときの操作方法を説明します。

8.1 トレーニングモードへの切替

- 8.2 端末のアクティベーション
- 8.3 ログインパスワードの設定
- 8.4 ネットワークの設定
- 8.5 ディスプレイの設定
- 8.6 カメラの設定
- 8.7 レシート印刷の設定
- 8.8 連続定額決済モード/定額決済モードの設定
- 8.9 バーコード金額運動モードの設定

8.1 トレーニングモードへの切替

トレーニングモードへ切替えるときの操作方法です。

トレーニングモードは、オフラインで実際の業務と同じ操作ができるようになる機能です。

トレーニングモード中に処理された決済は請求されることがないので、実務に近いトレーニングが行えます。



- テスト決済を行う場合は、必ずトレーニングモードを利用してください。
- トレーニングモードで実際のカードを使用しても決済処理は行われません。
- トレーニングの終了後は、必ず通常モードに戻してください。
- QR 決済のトレーニングモードはネットワーク接続が必要となります。

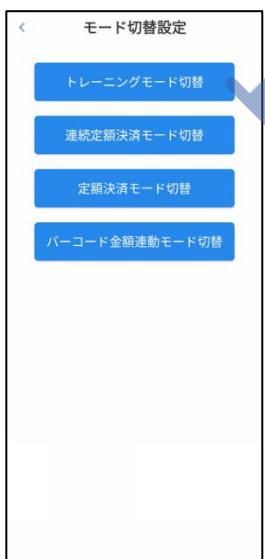
1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



2 その他メニュー画面で、[モード切替設定] をタップする



3 端末設定画面で、[トレーニングモード切替] をタップする



4 トレーニングモード切替画面で、[トレーニングモード ON] を選び、[決定] をタップする

モードが切り替るとホーム画面に戻ります。



トレーニングモード中は、ホーム画面に [トレーニングモード中] と表示されます。



トレーニングモードを終了する場合は、以下のどちらかの方法で通常モードに切り替えることができます。

- ホーム画面で、[トレーニングモード終了] をタップ



- 手順 4 のトレーニングモード切替画面で [トレーニングモード OFF] を選び、[決定] をタップ

5 クレジットの場合

クレジット決済情報入力画面で、支払い金額を入力し、[OK] をタップする



[磁気カード スワイプ][IC カード挿入]をタップするか、トレーニングに使用するカードを読み取る



5 電子マネーの場合

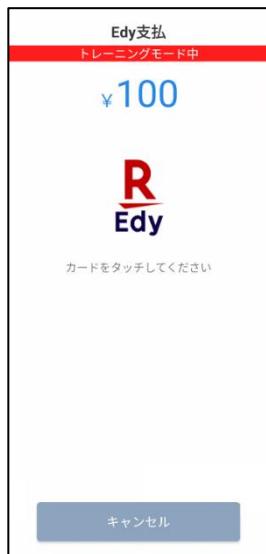
支払金額入力画面で支払金額を入力し、[OK] タップする



支払ブランド選択画面でトレーニングしたいブランドアイコンをタップする



非接触カードリーダーライターのマークに、トレーニングで使用するカードまたはスマートフォン等をかざす



5 QR コード決済の場合

コード決済金額入力画面で、支払い金額を入力し、[] (カメラボタン) をタップする



カメラ起動後、以下のテストバーコードを読み取る



● テストバーコード



- QR のトレーニングモードはストアスキャン方式のみ対応しています
- テストバーコード以外の QR コードを読み取ってもエラーになるため、トレーニングモード時は必ずテストバーコードを読み取ってください。

5 会員登録の場合



- 会員登録のご利用には端末決済サービス(A920MAX SB)のエントリーシートで「ID 登録機能」のお申込みと、オンライン決済の加盟店契約が必要となります。

● 直接入力を行う場合

- 会員 ID を入力し、[会員登録手続きへ進む]をタップする



● コード読み取りによる入力を行う場合

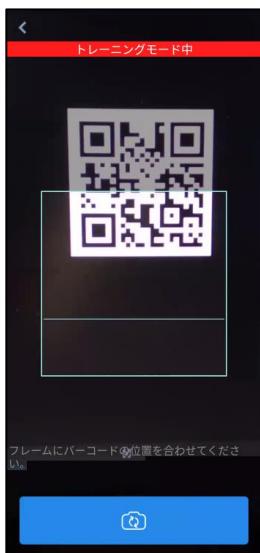
- 会員情報入力画面で [] (カメラボタン) をタップする



- 会員 ID が入力されていることを確認し、[会員登録手続きへ進む]をタップする



- カメラ起動後、バーコードを読み取る



● 共通の手順

- ・ダイアログで[OK]をタップする



・登録完了



- ・[磁気カード スワイプ][IC カード挿入]をタップするか、トレーニングに使用するカードを読み取る



8.2 端末のアクティベーション

本端末をアクティベーションするときの操作方法です。

利用するサービスやブランドを変更する場合は、端末のアクティベーションを実行する必要があります。

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする**



- 2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする**



- 3 端末設定画面で、[アクティベーション] をタップする**



- 4 確認画面が表示されるので、[OK]をタップする**



8.3 ログインパスワードの設定

本端末のログインパスワードを再設定するときの操作方法です。

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする**



- 2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする**



- 3 端末設定画面で、[ログインパスワード設定] をタップする**



- 4 パスワード変更画面で、ログインパスワードを再設定する**

入力エリアをタップして [現在のパスワード]、[新しいパスワード] を入力し、[変更する] をタップします。
設定が完了すると、その他メニュー画面に戻ります。



8.4 ネットワークの設定

本端末のネットワークへの接続方法を LAN 接続（無線／有線）に切替えるときや、外部機器との接続やネットワーク通信のデータ使用量の確認を行うときの操作方法です。



- LAN 接続は、モバイル通信パターン以外でご契約の加盟店のみ利用できます。



- 有線接続を利用するには、クレードル（オプション品）が必要です。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする



3 端末設定画面で、[ネットワーク設定] をタップする



4 ネットワーク設定画面が表示される



必要に応じて、以下の設定を実行します。

- Bluetooth
- Ethernet
- データ使用量



- Wi-Fi は標準サービス提供外のため決済ができません。ご利用を希望される場合は、当社営業担当にご相談ください。

■ Bluetooth

本端末に外部キーボードなどの機器を接続する場合に設定します。

[Bluetooth] をタップすると Bluetooth 画面が表示されます。

[新しいデバイスとペア設定する] をタップし、使用する機器とペアリングします。



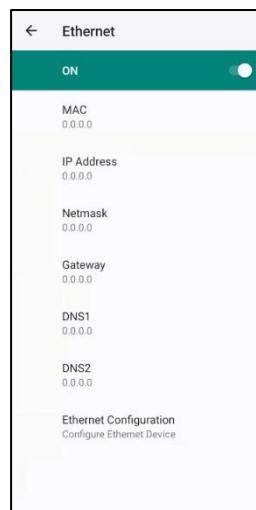
■ Ethernet

本端末のネットワーク接続を有線 LAN 接続に切り替える場合に設定します。

クレードルに LAN ケーブルと AC アダプターを接続して設置し、本端末をクレードルに置きます。

[Ethernet] をタップすると、イーサネット画面が表示されます。

イーサネット機能を [ON] にします。



- 無線接続から有線接続に切り替えた場合は、Wi-Fi 機能を OFF にしてください。

■ データ使用量

ネットワーク通信のデータ使用量を確認できます。



モバイル通信の ON/OFF を切り替えることもできます。

8.5 ディスプレイの設定

本端末でディスプレイの設定を行うときの操作方法です。

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



- 2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする



- 3 端末設定画面で、[ディスプレイ設定] をタップする



- 4 ディスプレイ設定画面が表示される



■ 明るさのレベル

- 5** スライダーの●をタップしたまま左右に動かし、明るさを設定後、[変更する]をタップする



- 右に動かすほど画面は明るくなります。
- 明るさのレベルは、[◀]タップした際も設定が反映されます。

■ スリープ

- 6** [操作が行われなくなってから]の右のボックスをタップする



- 7** プルダウンから時間を選択後、[変更する]をタップする



8.6 カメラの設定

本端末で QR コード決済時に起動するカメラの方向の設定を行うときの操作方法です

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



3 端末設定画面で、[カメラ設定] をタップする



2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする



4 カメラ設定画面が表示される



5 優先カメラ設定を行う

■ 背面カメラ

[背面カメラ]を選択し、[決定]をタップする



■ 前面カメラ

[前面カメラ]を選択し、[決定]をタップする



- QR コード決済でカメラを起動したときに設定した方向のカメラが起動します。
- 初回起動時は未設定となっています。
この時、
[連続定額決済モード]あるいは
[定額決済モード]ご利用時は、
前面カメラが起動し、
上記以外の場合は背面カメラが起動します。

8.7 レシート印刷の設定

本端末でお客様控／加盟店控のレシートの連続印刷をするかどうか、加盟店控のレシートを印刷するかどうかの設定を行うときの操作方法です

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする**



- 3 端末設定画面で、[レシート印刷設定] をタップする**



- 2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする**



- 4 レシート印刷設定画面が表示される**



■ 連続印刷

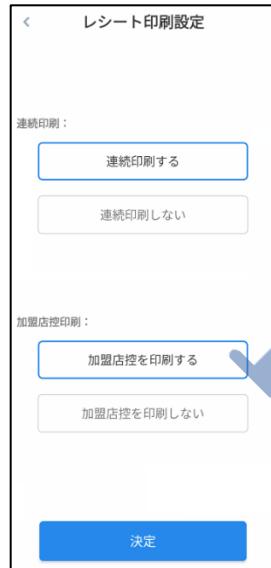
- 5 [連続印刷 :]内の[連続印刷する]を選択し、[決定]をタップする**



- 初期設定は、「連続印刷する」が選択されています。
- 連続印刷しないを選択した場合は、お客様控印刷後にダイアログが表示され、[次へ]をタップすると加盟店控を印刷できます。

■ 加盟店控印刷

- 6 [加盟店控印刷 :]内の[加盟店控を印刷する]を選択し、[決定]をタップする**



- 初期設定は、「加盟店控を印刷する」が選択されています。

8.8 連続定額決済モード/定額決済モードの設定

本端末で決まった金額で決済を行うときの操作方法です。

連続定額決済モード：毎回同じ金額で決済する場合に利用

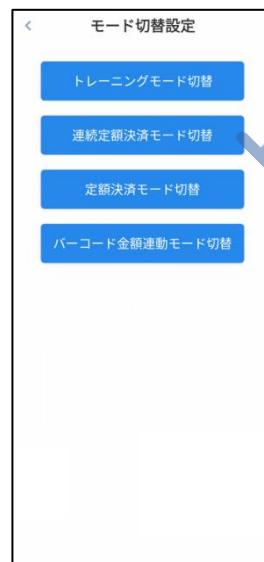
定額決済モード：複数の金額設定の中から選んで決済する場合に利用

■ 連続定額決済モード

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする**



- 3 モード切替設定画面で、[連続定額決済モード切替] をタップする**



- 2 その他メニュー画面で、[モード切替設定] をタップする**



- 4 連続定額決済モード切替画面で、[連続定額決済モード ON] をタップする**



5 定額決済額変更欄に金額を入力し【決定】をタップする



■ 定額決済モード

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



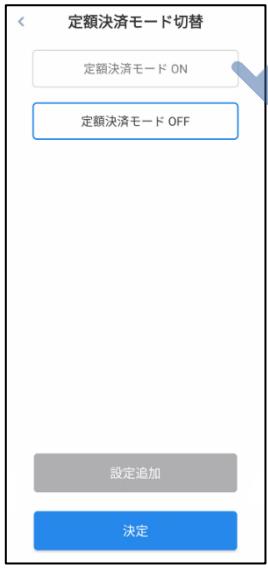
2 その他メニュー画面で、[モード切替設定] をタップする



3 モード切替設定画面で、[定額決済モード切替] をタップする



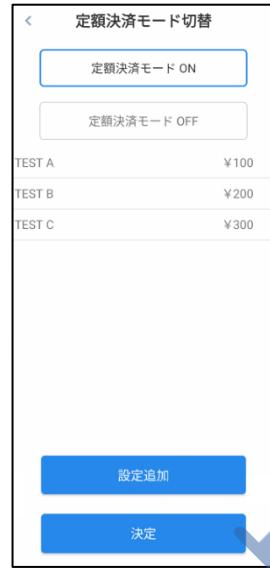
4 定額決済モード切替画面で、[定額決済モード ON] をタップした後、[設定追加] が青くなったら [設定追加] をタップする



5 定額決済設定画面で、項目名、金額を入力し、[追加] をタップする。必要な項目数だけこれを繰り返す



6 必要な項目数だけ入力し終えたら [決定] をタップする



8.9 バーコード金額連動モードの設定

バーコード化した金額情報をカメラで読み取ることで、金額を入力せず各決済業務を行う機能です。決済業務で支払う合計金額をバーコード化することで、簡単に金額連動を行うことができます。



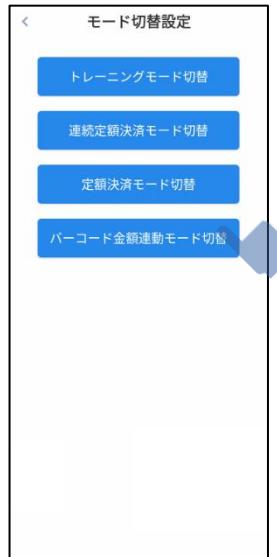
- 本機能で使用するバーコードは、加盟店様で予めご準備いただく必要があります。
- バーコード仕様は『[付録4 バーコード金額連動のバーコード仕様](#)』を参照してください。

■ バーコード金額連動モード

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



3 モード切替設定画面で、[バーコード金額連動モード切替] をタップする



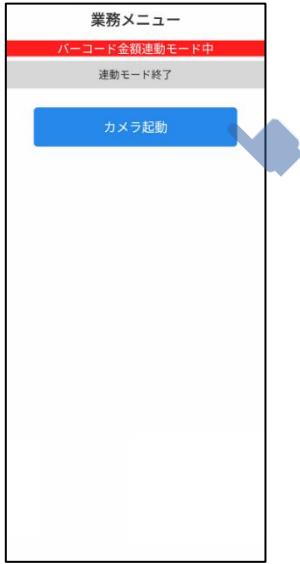
2 その他メニュー画面で、[モード切替設定] をタップする



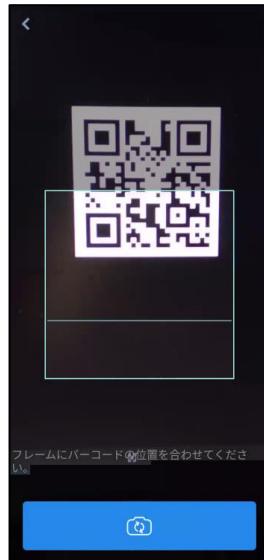
4 バーコード金額連動モード画面で、[バーコード金額連動モード ON] を選び、[決定] をタップする



5 バーコード金額連動モード用の業務メニューが表示され、[カメラ起動] をタップする



6 カメラ起動後、表示されるフレームにバーコードの位置を合わせて読み取る



- カメラ切替ボタンをタップすると前面カメラ／背面カメラの切替ができます。

7 決済手段選択の画面が表示され、ご利用される決済手段をタップする



- 読み取った金額情報はバーコード読み取り後にポップアップで表示されます。金額情報が異なる場合は、画面左上の戻るボタン [◀] をタップし、再度バーコードを読み取ってください。



- バーコードが正しく読み取れない場合はバーコードエラーが表示されます。再度バーコードを読み取っていただき、『付録4 バーコード金額連動のバーコード仕様』を参照の上、金額情報が仕様通りにバーコード化されているか、ご確認ください。



■ 金額手動入力設定

バーコード金額連動モード用の業務メニューで金額手動入力ボタンの表示/非表示を設定することができます。

予め加盟店様でご準備いただいたバーコード以外の金額で決済業務を行う場合にご利用ください。

1 バーコード金額連動モード画面で、[金額手動入力設定 ON] を選び、[決定] をタップする



2 バーコード金額連動モード用の業務メニューが表示され、[金額 手動入力] をタップする



3 決済手段選択の画面が表示され、ご利用される決済手段をタップする



- 決済手段選択後に、金額情報を入力することができます。

■ トレーニングモード設定

バーコード金額連動モードとトレーニングモードを同時に設定することができます。

1 バーコード金額連動モード画面で、[トレーニングモード ON] を選び、[決定] をタップする



2 バーコード金額連動モード用の業務メニューが表示され、[カメラ起動] をタップする



トレーニングモードを終了する場合は、[トレーニングモード終了] をタップしてください。



- トレーニングモード中の詳しい操作方法は『8.1 トレーニングモードへの切替』を参照してください。
- トレーニングモード中でも読み取りを行うバーコードは、金額情報が仕様通りに作成いただく必要があります。

9 その他の操作

- 9.1 直前取引の確認
- 9.2 電子マネーの管理
- 9.3 端末情報の表示
- 9.4 端末状況の確認
- 9.5 認証情報の表示
- 9.6 端末再起動時刻設定
- 9.7 その他設定

9.1 直前取引の確認

直前に行った取引を確認するときの操作方法です。



- 決済が完了、失敗、キャンセルしたものすべて含めて直前に行った取引の確認ができます。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



2 その他メニュー画面で、[直前取引確認] をタップする



3 直前に行った取引の詳細が表示される



- [レシート再印字] をタップして、レシートを再発行することができます。詳しくは、『6 レシート再印字』を参照してください。
- 交通系 IC で決済している場合は、[直前取引確認] からのみ取消できます。
- WAON、iD、QUICPay で決済している場合は、[決済履歴] および [直前取引確認] から取消できます。
- 取消については、『4.2 取引の取消（返品／返金）』を参照してください。

9.2 電子マネーの管理

開局や自己診断など、電子マネー決済の運用に関わる各種設定を行うときの操作方法です。



- 通常業務で利用することはありません。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



2 その他メニュー画面で、[端末設定] をタップする



3 その他メニュー画面で、[電子マネー管理] をタップする



4 電子マネー管理選択画面が表示される



必要に応じて、以下の業務を実行します。

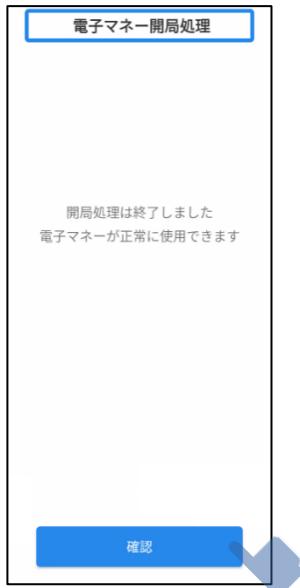
- ・ 開局
- ・ 自己診断
- ・ Edy 撤去
- ・ 端末撤去
- ・ 結果表示時間設定

■ 開局

初回利用時に自動開局できない場合や、ブランドの追加後すぐに使いたいときに実行します。

[開局] をタップすると、電子マネー開局処理画面が表示され、開局処理が実行されます。

開局処理が成功したら、[確認] をタップし、ホーム画面に戻ります。

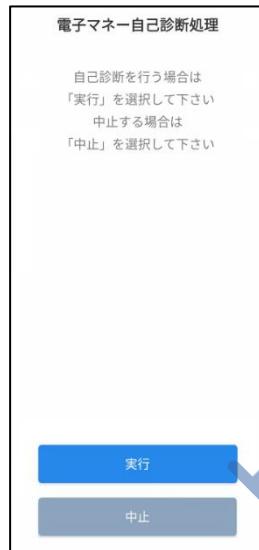


- 通常は必要に応じて、本端末が自動で開局処理を行います。

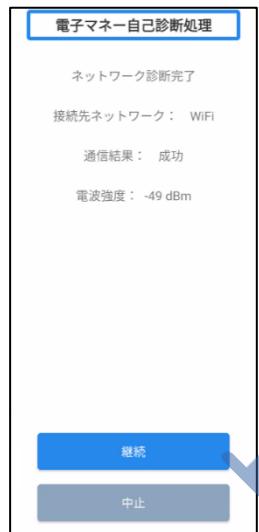
■ 自己診断

通信が設置基準を満たしているかどうかを確認するときに実行します。

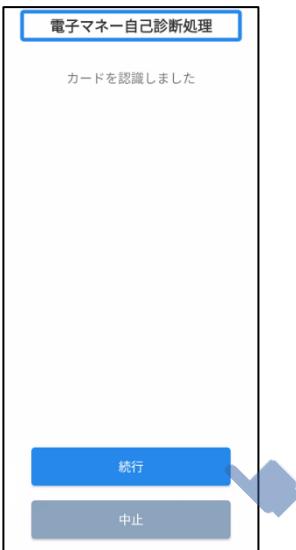
[自己診断] をタップすると、電子マネー自己診断画面が表示されます。



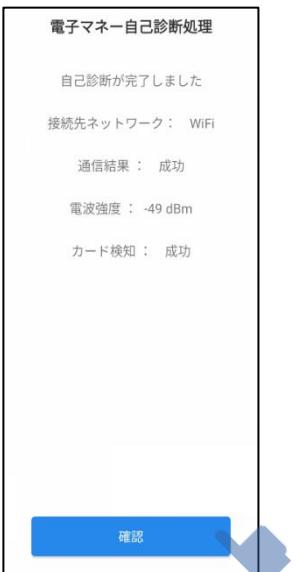
[実行] をタップすると、ネットワーク診断が開始されます。診断が終わると、完了画面が表示されます。



[継続] をタップすると、カードアクセス確認に進みます。非接触カードリーダーライターのマークにカードまたはスマートフォン等をかざし、確認が終わると、完了画面が表示されます。



[続行] をタップすると、自己診断完了画面が表示されます。



[確認] をタップすると、ホーム画面に戻ります。



- [中止] をタップすると診断を中止して、ホーム画面に戻ります。

■ Edy 撤去



- Edy 撤去処理を実行すると、楽天 Edy 決済が利用できなくなります。利用契約を終了するとき以外は、絶対に操作しないでください。

Edy の利用契約を終了するときに実行します。[Edy 撤去] をタップすると、Edy 撤去画面が表示されます。



[Edy 撤去] をタップすると、確認画面が表示されます。



再度、[Edy 撤去] をタップすると Edy 撤去処理を実行します。Edy 撤去が終わると、完了画面が表示されます。

[確認] をタップするとホーム画面に戻ります。



- [キャンセル] をタップすると Edy 撤去を中止して、ホーム画面に戻ります。

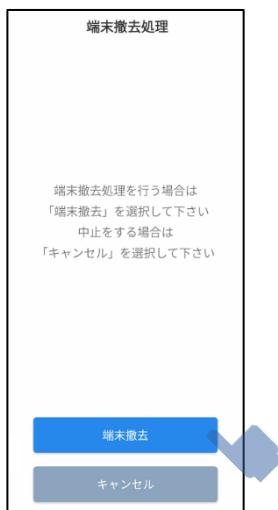
■ 端末撤去



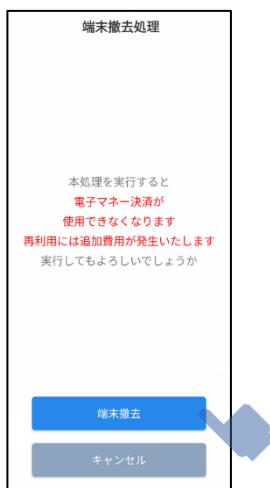
- 端末撤去処理を実行すると、すべての電子マネー決済が使用できなくなります。すべての電子マネー契約を終了するとき以外は、絶対に操作しないでください。

電子マネーの利用契約を終了するときに実行します。

[端末撤去] をタップすると、端末撤去画面が表示されます。



[端末撤去] をタップすると、確認画面が表示されます。



再度、[端末撤去] をタップすると端末撤去処理を実行します。端末撤去が終わると、完了画面が表示されます。

[確認] をタップするとホーム画面に戻ります。



- [キャンセル] をタップすると端末撤去を中止して、ホーム画面に戻ります。

■ 結果表示時間設定

電子マネー決済の結果の表示時間を変更したいときに設定します。通常は 5 秒になっています。

[結果表示時間設定] をタップすると、結果表示時間設定画面が表示されます。



[結果表示時間設定] を ON にして、表示時間を設定します。



- 0 秒を設定すると、結果表示は画面をタップするまで表示されたままとなります。

9.3 端末情報の表示

本端末にインストールされている各種アプリケーションのバージョンや、登録した加盟店様の情報を確認するときの操作方法です。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



2 その他メニュー画面で、[端末情報確認] をタップする



3 端末情報確認画面で、[端末情報] をタップする



4 端末情報画面が表示される

端末情報	
端末シリアル	2740017776
クレアブリver	2.0.20241115
電マネアプリver	2.00.01t
QRアプリver	2.01
DLアプリver	2.01_test
TID	3501382000021
MID	50425
SID	001
加盟店名	一気通貨テスト（ケース1）変更
加盟店住所	神奈川県 横浜市 中区 3-3-3 変更
加盟店電話番号	0312345678

9.4 端末状況の表示

本端末のバッテリー残や端末更新の有無を確認するときの操作方法です。

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



- 3 端末情報確認画面で、[端末状況] をタップする



- 2 その他メニュー画面で、[端末情報確認] をタップする



- 4 端末状況画面が表示される



[端末更新の有無] に [更新あり] と表示されている場合は、[端末を更新する] をタップして本端末のアップデートをすることができます。

9.5 認証情報の表示

本端末の認証情報を確認するときの操作方法です。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



3 端末情報確認画面で、[認証情報] をタップする



2 その他メニュー画面で、[端末情報確認] をタップする



4 認証情報画面が表示される



9.6 端末再起動時刻設定

セキュリティ対策のため、本端末は24時間に一度自動的に再起動します。初期設定は深夜2時台となっておりますが変更することが可能です。

1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする



3 端末設定画面で、[端末再起動時刻設定] をタップする



2 その他のメニュー画面で、[端末設定] をタップする



4 端末再起動時刻設定で、時刻のバーをタップする



5 ●をタップしたまま動かし、「時」を設定する

指を離すと「分」設定へと切替ります。



6 ●をタップしたまま動かし、「分」を設定し、[OK] をタップする



設定した日時が反映されます。

7 再起動確認のダイアログが表示される



[OK]をタップすると端末再起動が行われます。

9.7 その他設定

本機能は端末保守用となります。加盟店様にご利用いただけません。本マニュアルでご案内している以外の、端末の設定の変更については、サポートへお問合せください。

ここでは誤ってメニュー選択をした場合の、キャンセル方法についてご案内します。

- 1 ホーム画面で、[その他メニュー] をタップする**



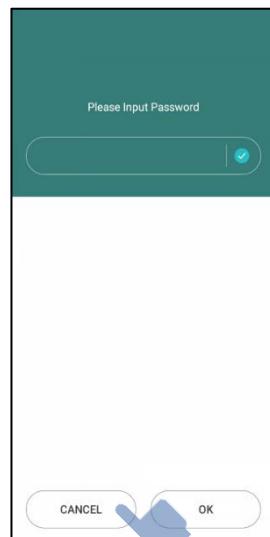
- 3 端末設定画面で、[その他設定] をタップする**



- 2 その他のメニュー画面で、[端末設定] をタップする**



- 4 パスワード入力画面が表示されるので、[CANCEL]をタップする**



● 加盟店様が設定されたログインパスワードを入力いただいても設定画面に入ることはできません。ご注意ください。

10 追加アプリケーション

ここでは、お申込みいただいた追加アプリケーションの起動方法を説明します。

アプリケーションの追加には、別途お申込みが必要となります。

加盟店様のご利用サービスによっては、最初から追加アプリケーションがプリインストールされている場合があります。

10.1 追加アプリケーションの起動

10.1.1 追加アプリケーションの起動

追加アプリケーションを起動するまでの操作方法です。

1 ホーム画面で[アプリメニュー]をタップする



2 アプリメニュー画面で起動したいアプリケーションをタップする



- 追加アプリケーションのお申込みがない場合は[アプリメニュー]は非表示となります。
- 追加アプリケーションのお申込み後も[アプリメニュー]が表示されない場合は、アクティベーションを実施してください。
詳しくは、『8.2 端末のアクティベーション』を参照してください。



- お申込みいただいた追加アプリケーションがメニューに表示されていない場合は、アクティベーションを実施してください。
詳しくは、『8.2 端末のアクティベーション』を参照してください。
- 追加アプリケーションの操作に関するお問い合わせは、各アプリケーションの操作マニュアルをご確認いただき、アプリケーションのお問い合わせ窓口にご連絡ください。

11 困ったときには

[11.1 よくある問い合わせ](#)

[11.2 問い合わせ先](#)

11.1 よくある問い合わせ

端末の操作ができなくなった

端末動作

- 端末の起動または操作中に操作ができなくなった場合、端末の動作が停止している可能性があります。端末の再起動を行ってください。

端末が起動しない

端末動作

- 端末の画面が真っ黒のまま、起動しない場合、端末の充電が無くなっている可能性があります。端末の充電を行い、電源を入れてください。

決済メニュー や アプリケーションが強制終了する

端末動作

- 一度、全ての操作・アプリケーションを終了してください。症状が続く場合は、端末の再起動を行ってください。

タッチパネルの反応が悪い

端末動作

- 端末の画面に汚れ等が付着している場合があります。端末クリーニングを行ってください。
詳しくは『[端末クリーニングについて](#)』を参照してください。

端末の音がない／音が大きい

端末動作

- 端末左右の【音量ボタン】で音量の調整が可能です。

バッテリー残量エラーが表示され操作できない

端末動作

- バッテリー残量が15%以下になると警告メッセージが表示されます。10%以下になると全ての端末操作ができません。充電しながらの操作もできませんので、十分に端末の充電を行ってください。

端末のログイン ID、パスワードが分からぬ

アカウント関係

- ログイン情報は発送時に設定されているため、ログイン時にログイン ID、パスワードを改めて入力いただく必要はありません。

端末のパスワードを変更するため、設定されたパスワードを確認したい

アカウント関係

- ログイン画面のパスワード欄の^④マークをタップし、設定されているパスワードをご確認ください。詳しくは『[1.7.2 ログイン](#)』を参照してください。パスワードの変更方法は『[8.3 ログインパスワードの設定](#)』を参照してください。

ネットワークがつながらない

ネットワーク関係（SIM 入り端末をご利用）

- 窓辺や障害物の少ない電波状態の良い所で確認をしてください。ネットワークに接続されている場合、画面上部にアンテナマークが表示されます。ネットワークの接続設定については『[8.4 ネットワークの設定](#)』を参照してください。

ネットワークがつながらない

ネットワーク関係（有線 LAN をご利用）

- クレードルの指定の LAN 差込口に、しっかりと LAN ケーブルが差し込まれているかを確認してください。LAN 差込口以外に差し込んでいると通信ができません。クレードルの指定の LAN 差込口については『[1.2.2 クレードル](#)』を参照してください。

レシートが真っ白で印字されない

レシート

- ロール紙の設置向きが誤っている可能性があります。『[1.4 PAX 端末を準備する](#)』を参照し、ロール紙の向きを確認してください。

印字している途中でロール紙が切れてしまった

レシート

- 新しいロール紙をセットし再印字をしてください。ロール紙のセットの方法は『[1.4 PAX 端末を準備する](#)』を参照してください。再印字については『[6 レシートの再印字](#)』を参照してください。

印字している途中でロール紙が詰まってしまった

レシート

- 詰まつた紙を取り除いて、ロール紙をセットし直してください。ロール紙のセットの方法は『[1.4 PAX 端末を準備する](#)』を参照してください。再印字については『[6 レシートの再印字](#)』を参照してください。

カードの読み取りができない（磁気、ICチップ）

クレジット決済

- カードの読み取り方向が誤っている可能性があります。反対や逆向きで読み取っていないか確認してください。詳しくは『[2.1.1 磁気カードの読み取りかた](#)』『[2.1.2 ICカードの読み取りかた](#)』を参照してください。
- お客様のカードの磁気やICチップが壊れている可能性があります。別のカード、決済手段をご案内ください。

カードの読み取りができない（NFC、電子マネー）

クレジット・電子マネー決済

- カードをかざす場所を誤っている可能性があります。端末上部側面のマークに、かざしてください。
- 音が鳴るまで、しっかりとかざしてください。
- お客様のカードが壊れている可能性があります。別のカード、決済手段をご案内ください。

お客様のQRコードやバーコードの読み取りがうまくいかない

QRコード決済

- カメラのピントが合うように、端末を近づけたり遠ざけたりして、読み取るQRコードの全体がフレームの中に納まるように調整してください。
- お客様のスマートフォン等の設定を調整して、QRコード表示画面を明るく表示して頂いてください。

追加アプリケーションを申込したがアプリが表示されない

追加アプリケーション

- 端末のアクティベーションを実施してください。詳しくは、『[8.2 端末のアクティベーション](#)』を参照してください。

追加アプリケーションのログインができない

追加アプリケーション

- 各アプリケーションのマニュアルをご確認いただくか、アプリケーション提供先のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

ロール紙を追加購入したい

レシート

- 下記条件に合致するロール紙をご用意ください。(アスクル Web サイトでも販売しております)

幅	58mm
外径	40mm
芯内径	12mm
紙厚	75μm
長さ	約13m
保存タイプ	高保存 (7~10年)

11.2 問い合わせ先

PayCAS オーナーズデスク（24 時間 年中無休）

TEL : 0120-002-286

<https://tinyurl.com/yro4edno>

12 お願いとご注意

12.1 ご利用にあたって

■ 電波障害自主規制について

本端末は、クラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

VCCI-B

■ 電波法に基づく認証について

本端末は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本端末を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、次の事項を行うと法律により罰せられことがあります。

- 本端末を分解／改造すること
- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。
改造した本端末を使用した場合は電波法に抵触します。
- 本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」が本端末の裏面に表示されています。
- 本端末のネジを外すなどして内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願ひいたします。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

■ 技術基準適合証明について

本端末は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。本端末の裏面で、技術基準適合証明に関する情報（㊂等）を確認できます。

■ Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

使用上の注意事項

本端末の Bluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1. Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
2. 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。

■ Wi-Fi®（無線 LAN）について

無線 LAN（以降「Wi-Fi」と記載）は電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA 機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可などの可能性があります（特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります）。
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。
- 本端末で利用可能な通信は、以下のとおりです。
 - ・ 準拠規格：IEEE802.11b/g/n
 - ・ 周波数帯域：2.4GHz/5GHz

使用上の注意事項

本端末の Wi-Fi の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1. Wi-Fi を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
2. 万一、Wi-Fi の使用にあたり、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fi の使用を停止（電波の発射を停止）してください。

Bluetooth®との同時利用について

Wi-Fi（IEEE802.11b/g/n）は、Bluetooth®と同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで Bluetooth®機器を利用したり、本端末の Bluetooth®が有効になっていると、通信速度の低下、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth®機器の利用を中止したり、本端末の Bluetooth®を無効にしてください。

- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は事前に各航空会社へご確認ください。
- 一部の国／地域では、Wi-Fi の使用が制限されます。海外で利用するときは、その国／地域の法規制など条件をご確認ください。

12.2 保証とアフターサービス

■ 保証について

- 保証期間は、保証期間は、端末発送日の翌日より起算し 1 年間です。
- 弊社並びにメーカーの故障診断に基づき無料修理を行います。
- 初期不良以外の、お客様事由のある故障・不具合は保証の対象外となりますのでご注意ください。
(例)
 - ・ 端末へ衝撃を加えた（落下、圧力を加える、ぶつける、等）
 - ・ 端末を液体に触れさせる（水没、水に触れる場所での使用、充電等）
 - ・ 動作環境以外の環境での利用
 - ・ その他、本マニュアルに記載の「安全上のご注意」に記載の禁止事項を起因とするもの
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等付属品については無料修理保証の対象外となります。
- 本端末を分解／改造すると、電波法にふれることができます。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- 端末本体の側面に貼り付けられている「No Tear」シールがはがされた場合は保証の対象外となりますのでご注意ください。



付録

付録1 レシート印字例

付録2 主な仕様

付録3 会員登録のバーコード仕様

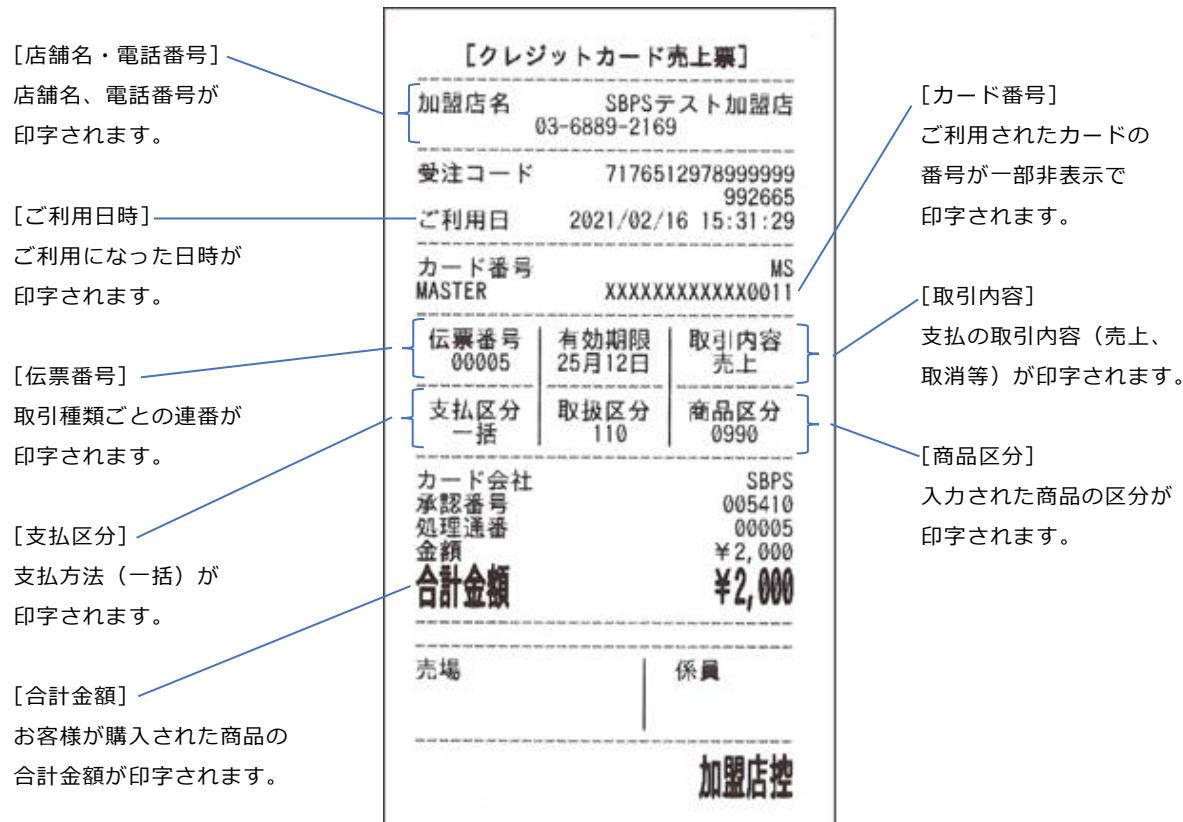
付録4 バーコード金額連動のバーコード仕様

付録5 ステータスバーに表示されるアイコン

付録1 レシート印字例

■ クレジットカードご利用票の印字例

ご利用票



■ 銀聯カードご利用票の印字例

ご利用票

【クレジットカード売上票】		
加盟店名 一気通貫テスト(ケース1)変更 045-333-7777	受注コード 5042500159111119 681174	ご利用日 2024/05/13 16:17:26
カード番号 UNIONPAY XXXXXXXXXXXX0011	IC	
伝票番号 00374	有効期限 XX年XX月	取引内容 売上
支払区分 一括	取扱区分 110	商品区分 0990
カード会社 UNIONPAY	承認番号 234567	処理通番 00374
銀聯番号 銀聯送信日時 01/01 23:59:59	銀聯番号 000002	
金額 合計金額 ¥1,000	¥1,000	
ARC00 ATC023E No01 AID A000000333010102 AL UICC CREDIT		
売場	係員	
加盟店控		

[店舗名・電話番号]
 店舗名、電話番号が印字されます。

[ご利用日時]
 ご利用になった日時が印字されます。

[伝票番号]
 取引種類ごとの連番が印字されます。

[支払区分]
 支払方法（一括）が印字されます。

[合計金額]
 お客様が購入された商品の合計金額が印字されます。

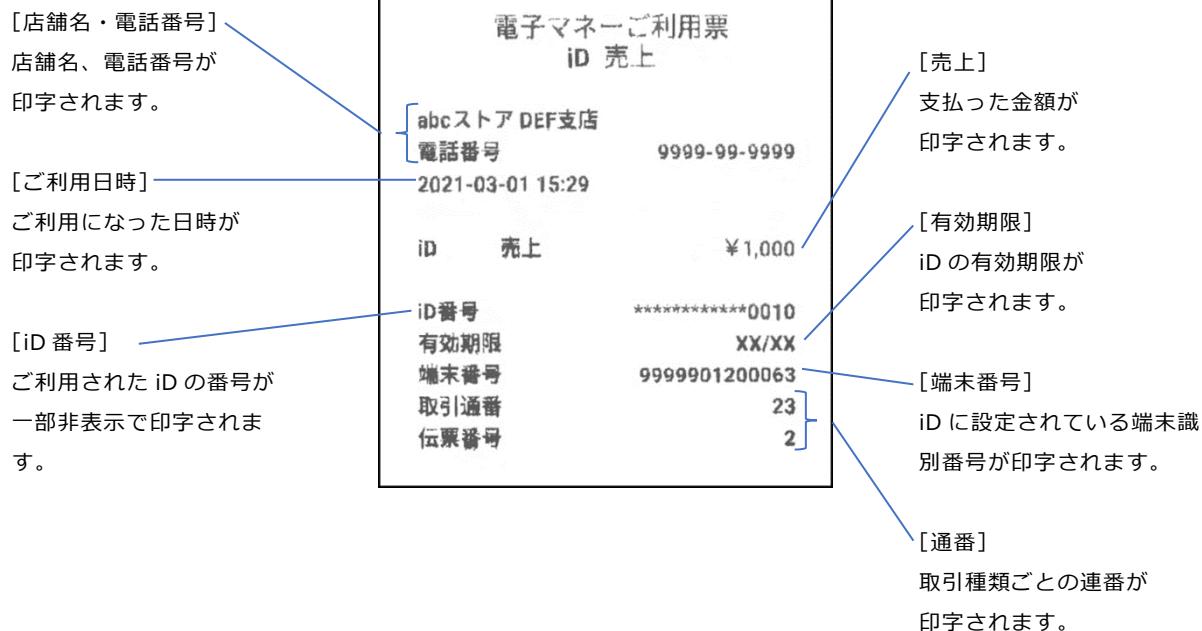
[カード番号]
 ご利用されたカードの番号が一部非表示で印字されます。

[取引内容]
 支払の取引内容（売上、取消等）が印字されます。

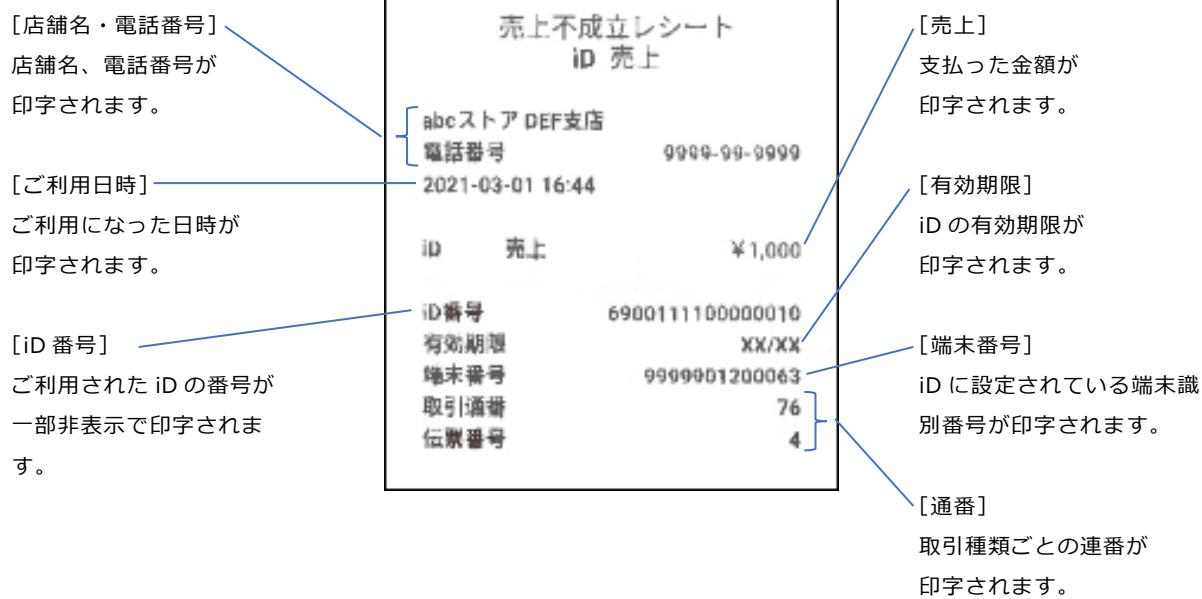
[商品区分]
 入力された商品の区分が印字されます。

■ 電子マネー (iD) ご利用票の印字例

ご利用票

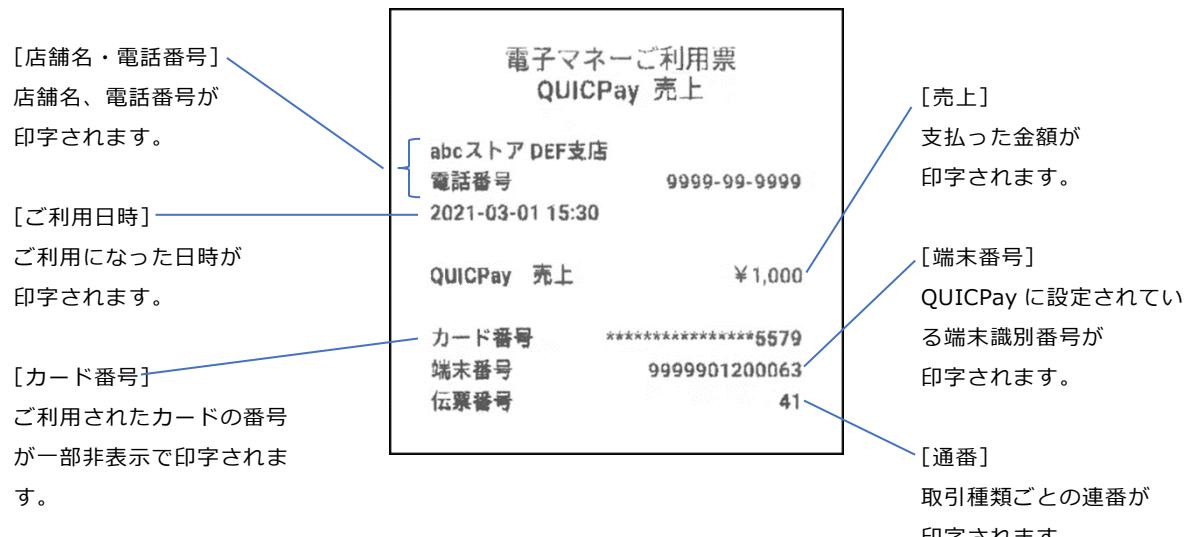


売上不成立



■ 電子マネー（QUICPay）ご利用票の印字例

ご利用票

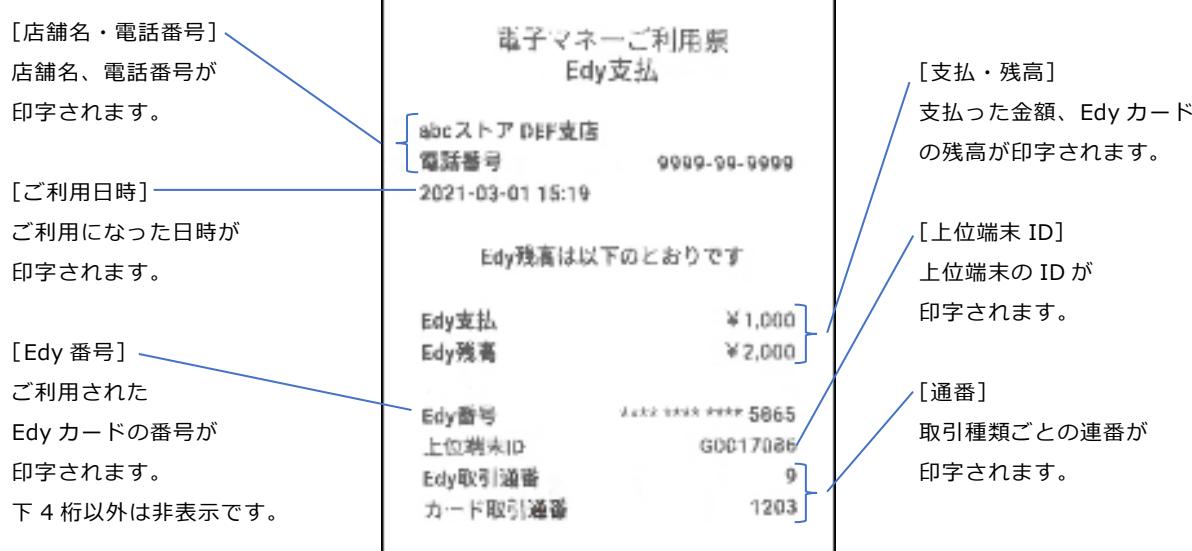


売上不成立

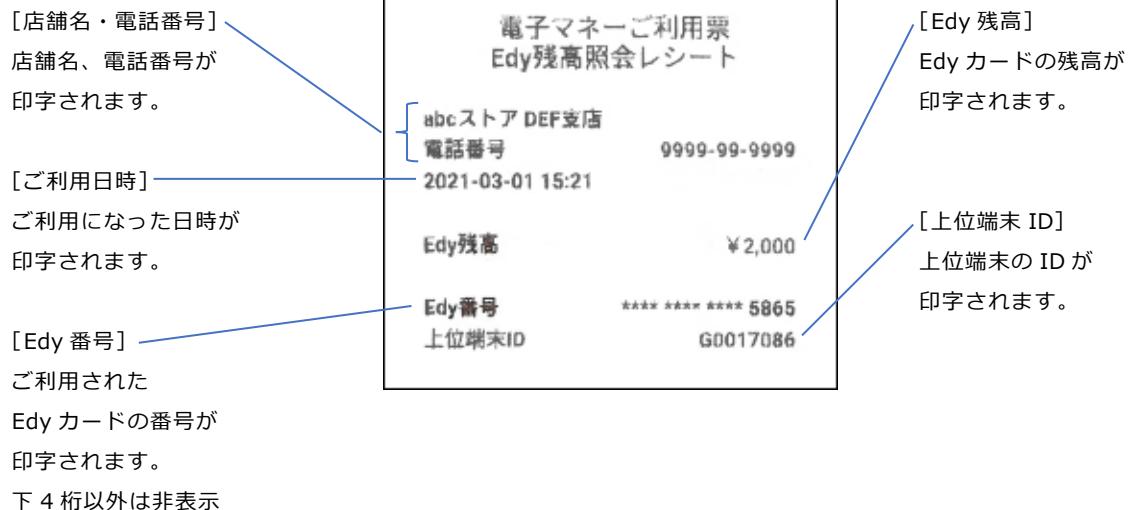
レシートは発行されません。

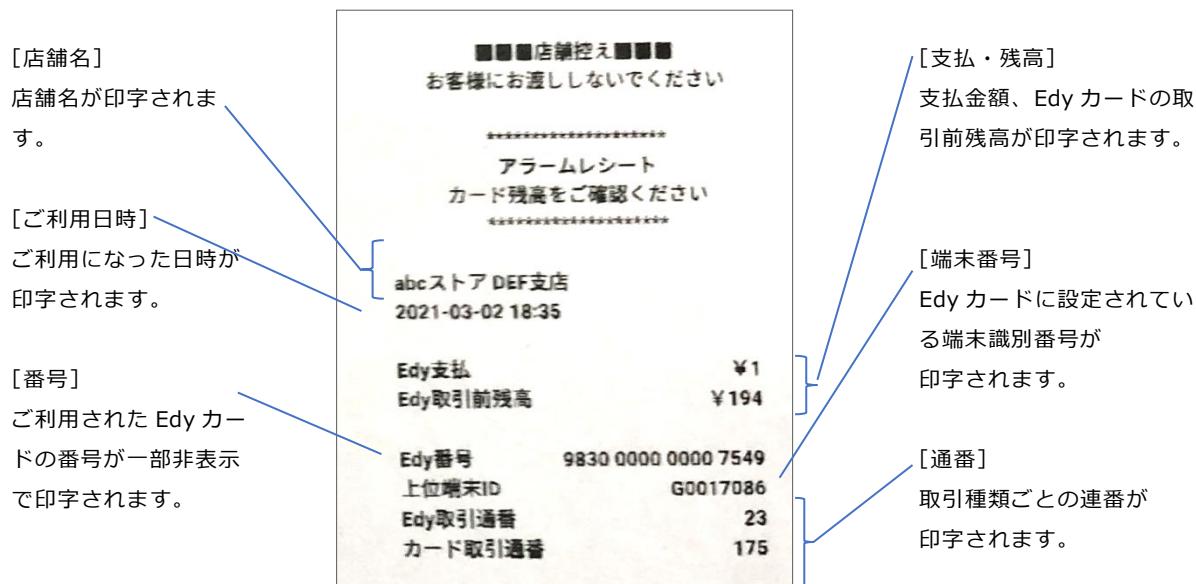
■ 電子マネー（Edy）ご利用票の印字例

ご利用票



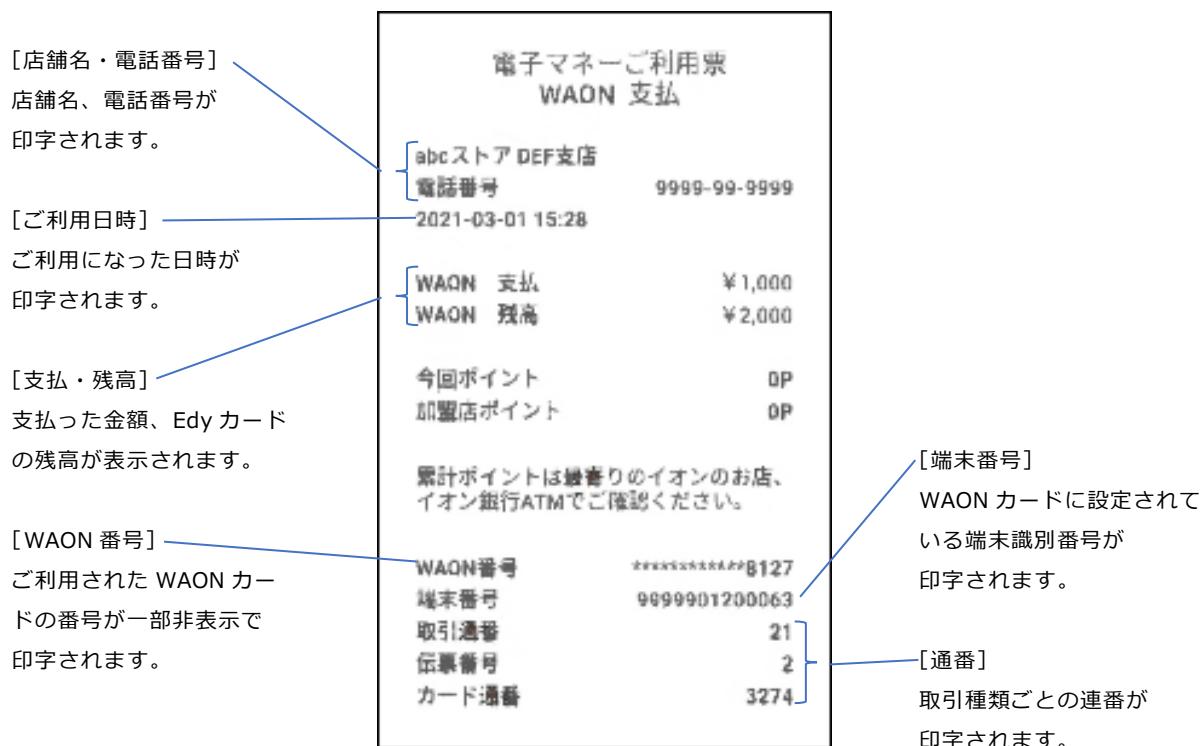
残高照会



処理未了

■ 電子マネー（WAON）ご利用票の印字例

ご利用票



残高照会



処理未了

[店舗名・電話番号]

店舗名、電話番号が
印字されます。

[ご利用日時]

ご利用になった日時が
印字されます。

[WAON番号]

ご利用された WAON カー
ドの番号が一部非表示で
印字されます。



[支払・残高]

支払金額、WAON カードの
残高が印字されます。

[端末番号]

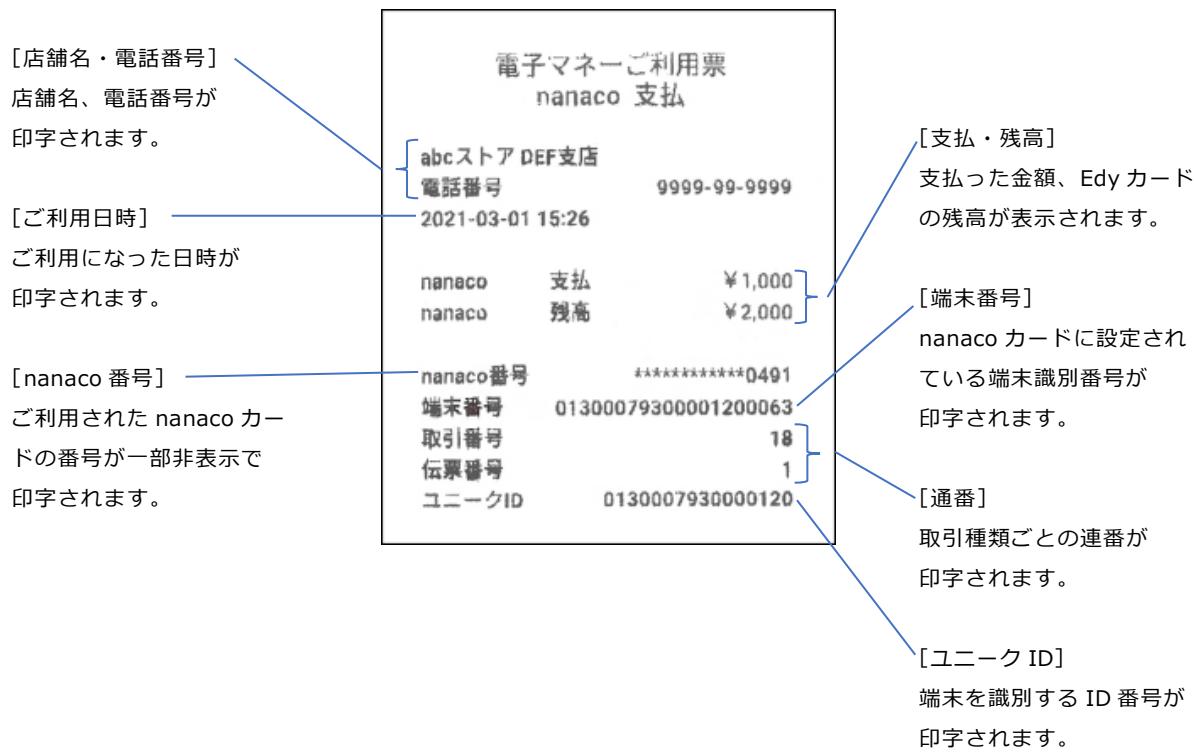
WAON カードに設定されて
いる端末識別番号が
印字されます。

[通番]

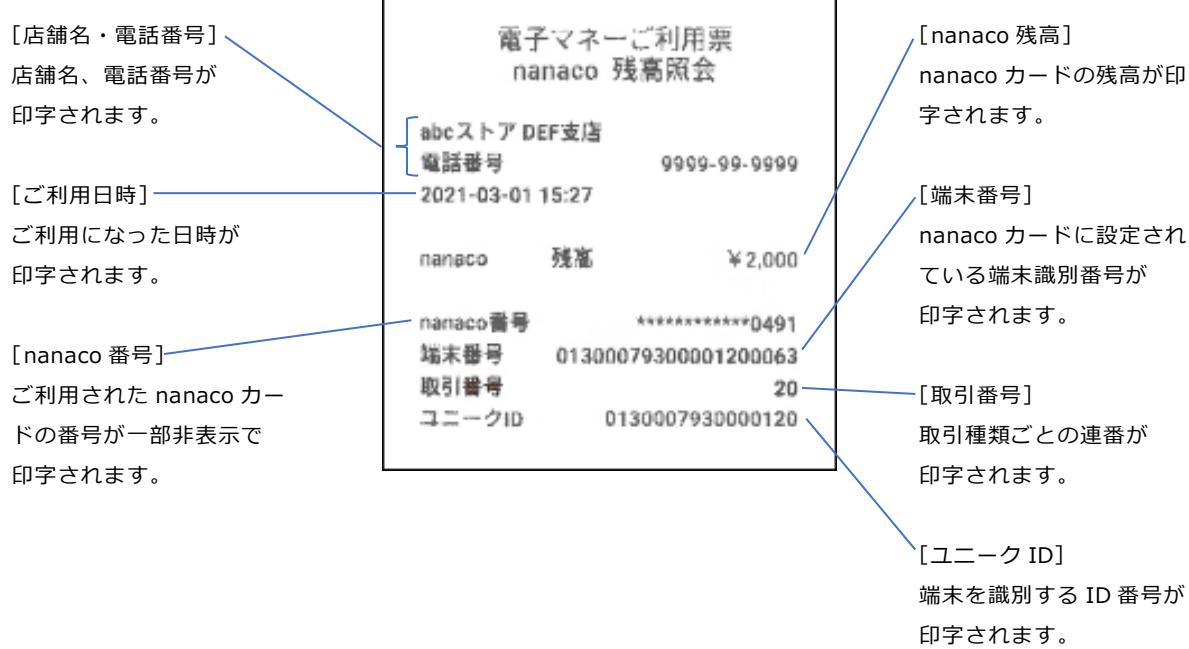
取引種類ごとの連番が
印字されます。

■ 電子マネー (nanaco) ご利用票の印字例

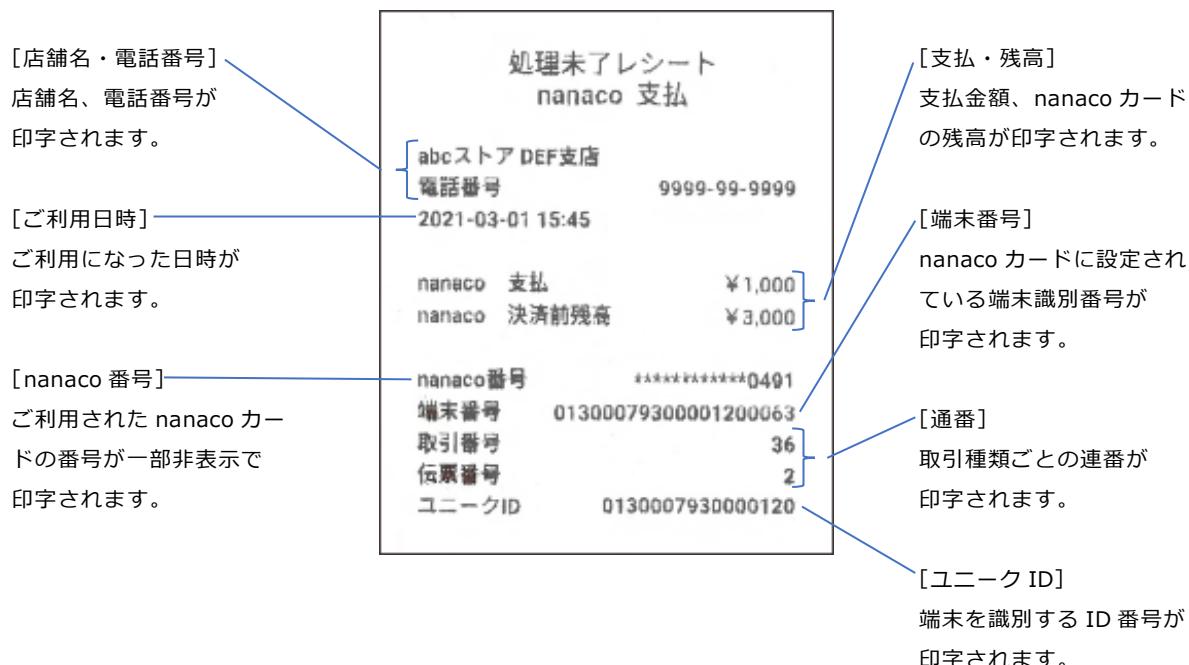
ご利用票



残高照会

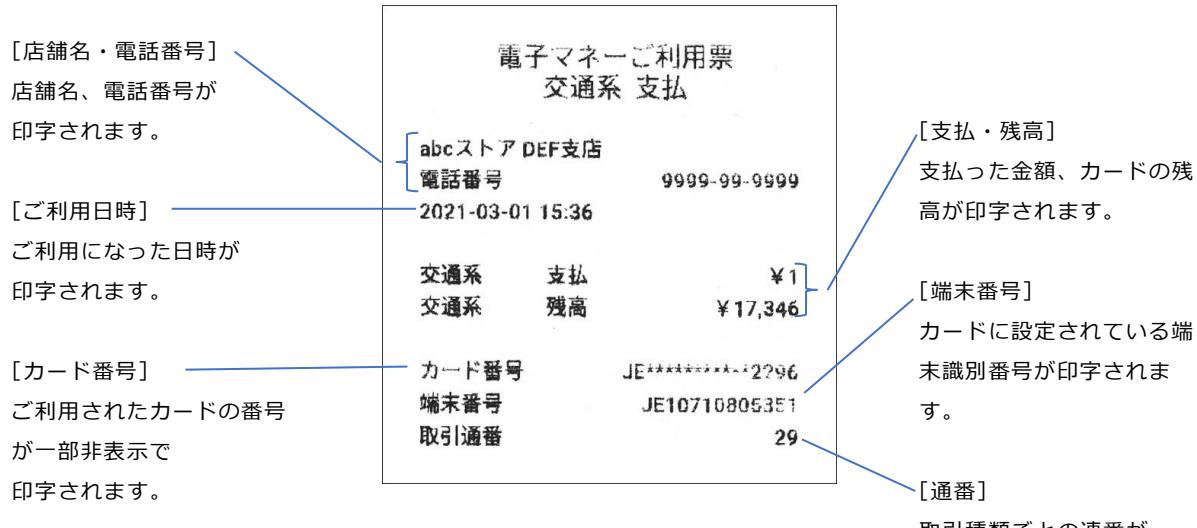


処理未了

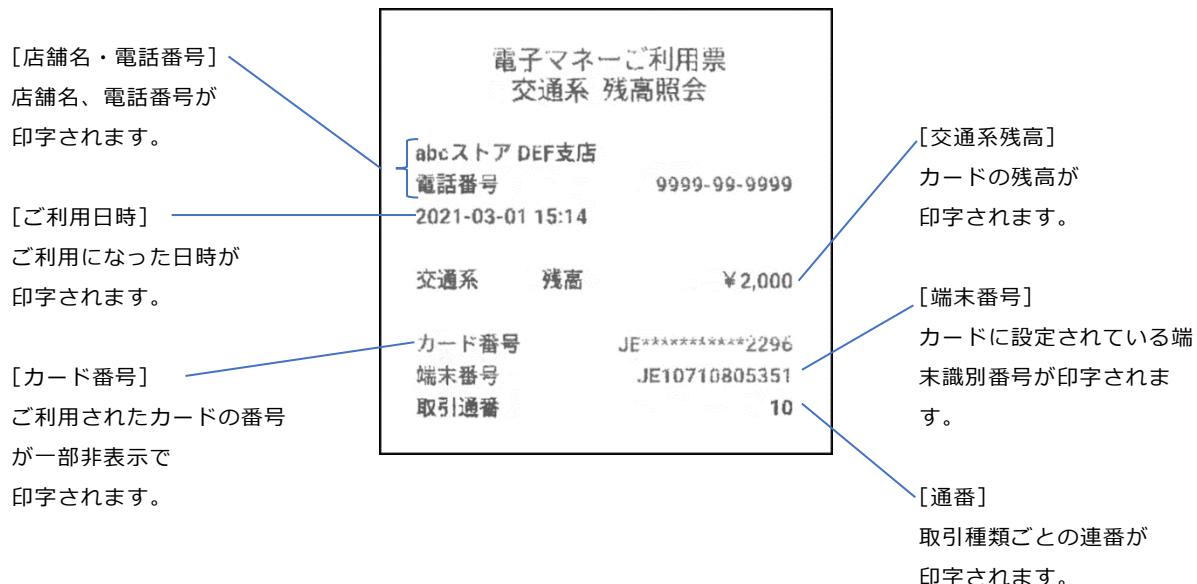


■ 電子マネー（交通系）ご利用票の印字例

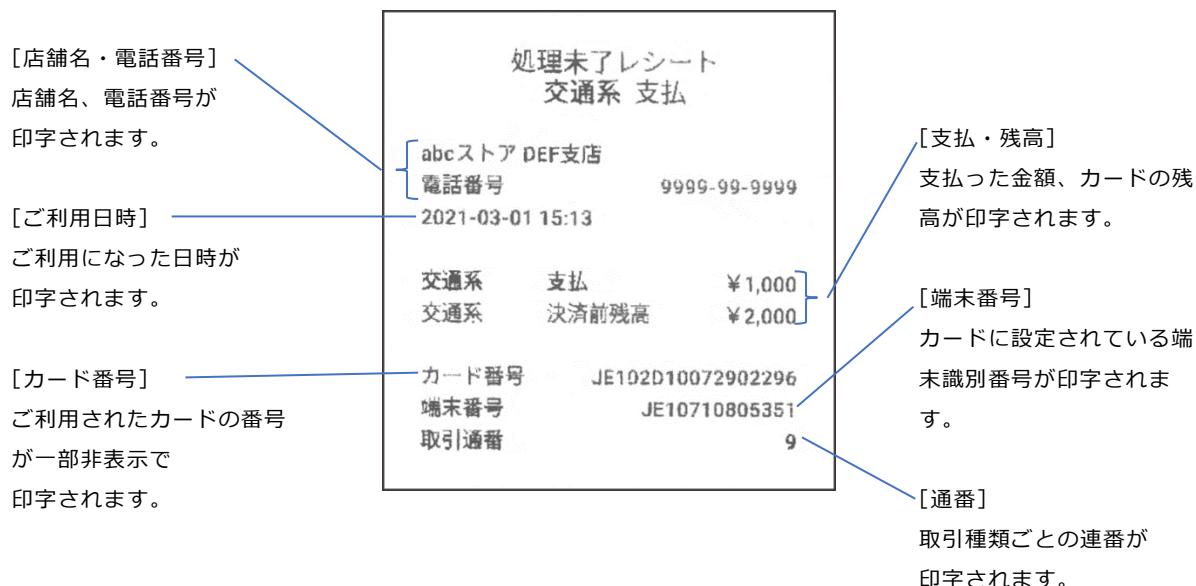
ご利用票



残高照会



処理未了



■ QRコード決済ご利用票の印字例

店舗控え

[店舗名・電話番号]

店舗名、電話番号が
印字されます。

[ご利用日時]

ご利用になった日時が
印字されます。

[取引種別]

取引種別、支払った金額が
印字されます。



[端末番号]
端末のシリアル番号が
印字されます。

[取引 ID]
取引種類ごとの ID が
印字されます。

お客様控え

[店舗名・電話番号]

店舗名、電話番号が
印字されます。

[ご利用日時]

ご利用になった日時が
印字されます。

[取引種別]

取引種別、支払った金額が
印字されます。



[端末番号]
端末のシリアル番号が
印字されます。

[取引 ID]
取引種類ごとの ID が
印字されます。

■ その他の印字例

日計

クレジット日計		
加盟店名		
test-tempo-1	03-1234-5678	[店舗名・電話番号] 店舗名、電話番号が印字されます。
出力日時 端末番号	20/10/02 00:00:00 d2e5747ffec67ff6b419fdf98ea770ex	[出力日時] 日計を出力した日時が印字されます。
集計期間 FROM TO	20/10/01 00:00:00 20/10/01 23:59:59	[集計期間] 日計の出力対象期間が印字されます。
[日計総合計]		
端末合計		
一括	2件	¥20,000
お~なス一括	0件	¥0
分割	0件	¥0
リボ	0件	¥0
売上	2件	¥20,000
取消	1件	¥-10,000
返品	1件	¥-10,000
合計	4件	¥0
[カード会社別合計]		
4a996610000: JCB GROUP		
一括	2件	¥20,000
お~なス一括	0件	¥0
分割	0件	¥0
リボ	0件	¥0
売上	2件	¥20,000
取消	1件	¥-10,000
返品	0件	¥0
合計	3件	¥10,000
2a307240000: SBPS		
一括	0件	¥0
お~なス一括	0件	¥0
分割	0件	¥0
リボ	0件	¥0
売上	0件	¥0
取消	0件	¥0
返品	1件	¥-10,000
合計	1件	¥-10,000
銀聯日計		
[日計総合計]		
端末合計		
合計	4件	¥0
[カード会社別合計]		
4a996610000: JCB GROUP		
合計	3件	¥10,000
2a307240000: SBPS		
合計	1件	¥-10,000
QR日計		
<PayPay>		
売上	2件	¥20,000
返金	0件	¥0
小計	2件	¥20,000
<aUPAY>		
売上	0件	¥0
返金	1件	¥-10,000
小計	1件	¥-10,000
<QR合計>		
売上	2件	¥20,000
返金	1件	¥-10,000

[支払方法ごとの合計]
日計の出力対象期間中の合
計件数と合計金額が支払方
法ごとに印字されます。

電マネ日計

[加盟店名称・電話番号]

一気通貫テスト（ケース1）変更

出力日時 2024/10/11 11:34:53

[交通系IC]

処理結果		正常終了
集計期間		FROM 2024/10/04 16:13:41
		TO 2024/10/11 11:34:39
支払	件数	金額
支払未了	0件	¥0
取消	0件	¥0
取消未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

[iD]

処理結果		正常終了
集計期間		FROM 2024/10/04 16:13:50
		TO 2024/10/11 11:34:48
売上	件数	金額
売上未了	0件	¥0
取消	0件	¥0
取消未了	0件	¥0
返品	0件	¥0
返品未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

[QUIC Pay]

処理結果		正常終了
集計期間		FROM 2024/10/04 16:13:48
		TO 2024/10/11 11:34:46
売上	件数	金額
売上未了	0件	¥0
取消	0件	¥0
取消未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

[WAON]

処理結果		正常終了
集計期間		FROM 2024/10/04 16:13:46
		TO 2024/10/11 11:34:45
支払	件数	金額
支払未了	0件	¥0
取消	0件	¥0
取消未了	0件	¥0
返品	0件	¥0
返品未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

[nanaco]

処理結果		正常終了
集計期間		FROM 2024/10/04 16:13:44
		TO 2024/10/11 11:34:43
支払	件数	金額
支払未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

[楽天Edy]

処理結果		正常終了
集計期間		FROM 2024/10/04 16:13:42
		TO 2024/10/11 11:34:41
支払	件数	金額
支払未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

[合計]

処理結果		正常終了
		金額
売上	件数	金額
売上未了	0件	¥0
取消	0件	¥0
取消未了	0件	¥0
返品	0件	¥0
返品未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

中間計

クレジット中間計		
加盟店名	test-tempo-1 03-1234-5678	[店舗名・電話番号] 店舗名、電話番号が印字されます。
出力日時	20/10/02 00:00:00	[出力日時] 中間計を出力した日時が印字されます。
端末番号	d2e5747ffec67ffeb419fdf98ea770ex	[端末番号] 端末識別番号が印字されます。
集計期間	FROM 20/10/01 00:00:00 TO 20/10/01 23:59:59	[集計期間] 前回の日計から中間計を印字するまでの期間が印字されます。
[中間計総合計]		
端末合計		
一括	2件	¥20,000
お一人様一括	0件	¥0
分割	0件	¥0
リボ	0件	¥0
売上	2件	¥20,000
取消	1件	¥-10,000
返品	1件	¥-10,000
合計	4件	¥0
[カード会社別合計]		
4a996610000: JCB GROUP		
一括	2件	¥20,000
お一人様一括	0件	¥0
分割	0件	¥0
リボ	0件	¥0
売上	2件	¥20,000
取消	1件	¥-10,000
返品	0件	¥0
合計	3件	¥10,000
2a307240000: SBPS		
一括	0件	¥0
お一人様一括	0件	¥0
分割	0件	¥0
リボ	0件	¥0
売上	0件	¥0
取消	0件	¥0
返品	1件	¥-10,000
合計	1件	¥-10,000
銀聯中間計		
[中間計総合計]		
端末合計		
合計	4件	¥0
[カード会社別合計]		
4a996610000: JCB GROUP		
合計	3件	¥10,000
2a307240000: SBPS		
合計	1件	¥-10,000
QR中間計		
<PayPay>		
売上	2件	¥20,000
返金	0件	¥0
小計	2件	¥20,000
<aPay>		
売上	0件	¥0
返金	1件	¥-10,000
小計	1件	¥-10,000
<QR合計>		
売上	2件	¥20,000
返金	1件	¥-10,000

[支払方法ごとの合計]

前回の日計以降に発生した
取引が集計されます。

電マネ中間計

【加盟店名称・電話番号】
一気通販テスト（ケース1）変更

出力日時 2024/10/11 11:34:07

[交通系IC]		
処理結果	正常終了	
集計期間	FROM	TO
件数	0件	0件
金額	¥0	¥0
支払	0件	0件
支払未了	0件	0件
取消	0件	0件
取消未了	0件	0件
合計	0件	0件

[ID]		
処理結果	正常終了	
集計期間	FROM	TO
件数	0件	0件
金額	¥0	¥0
売上	0件	0件
売上未了	0件	0件
取消	0件	0件
取消未了	0件	0件
返品	0件	0件
返品未了	0件	0件
合計	0件	0件

[QUIC Pay]		
処理結果	正常終了	
集計期間	FROM	TO
件数	0件	0件
金額	¥0	¥0
売上	0件	0件
売上未了	0件	0件
取消	0件	0件
取消未了	0件	0件
合計	0件	0件

[WAON]		
処理結果	正常終了	
集計期間	FROM	TO
件数	0件	0件
金額	¥0	¥0
支払	0件	0件
支払未了	0件	0件
取消	0件	0件
取消未了	0件	0件
返品	0件	0件
返品未了	0件	0件
合計	0件	0件

[nanaco]		
処理結果	正常終了	
集計期間	FROM	TO
件数	0件	0件
金額	¥0	¥0
支払	0件	0件
支払未了	0件	0件
合計	0件	0件

[楽天Edy]		
処理結果	正常終了	
集計期間	FROM	TO
件数	0件	0件
金額	¥0	¥0
支払	0件	0件
支払未了	0件	0件
合計	0件	0件

[合計]		
処理結果	正常終了	
件数	金額	
売上	0件	¥0
売上未了	0件	¥0
取消	0件	¥0
取消未了	0件	¥0
返品	0件	¥0
返品未了	0件	¥0
合計	0件	¥0

付録2 主な仕様

OS	Android10.0.0 版 PayDroid	外部インターフェース	USB Type-Cx1、POGO PINx6
CPU	アプリ用CPU : Cortex-A53 Quad-Core, 1.3GHz +セキュリティ CPU	プリンター	印刷速度 : 80mm/s 感熱ロール紙幅 : 58 mm × 40 mm
メモリ	2GB DDR+16GB フラッシュメモリ	カードスロット	Micro SIMx1、Mini SIM(またはPSAM)x1、PSAMx1 オプション: eSIM、 MicroSDx1 (最大容量 128GB)
ディスプレイ	カラーディスプレイ(6.5インチ)、720 x 1600 ピクセル (HD+)大画面タッチパネル	アクセサリ	多機能クレードル (L920MAX-BM : オプション) 1.0m 充電量 USB ケーブル (付属)
ボタン	電源ボタン x1 、音量+ボタン x1、音量-ボタン x1、ショートカットボタン x1	動作環境	動作温度 : 0~45°C、湿度範囲 : 10~95% (結露なし) 保存温度 : -20~70°C、相対湿度 : 5%~95%
人工衛星測位	GPS、AGPS	電源	入力 : 100-240V AC, 50Hz/60Hz 出力 : 5.0V DC、2.0A
通信	4G/3G、 Wi-Fi 2.4GHz/5GHz、 Bluetooth 5.0	認証規格	PCI PTS 6.x (SRED)、EMV L1&L2、EMV Contactless L1、Visa payWave、Mastercard PayPass、JCB Contactless、American Express Pay、Discover D-PAS、UPI qUICS、TQM、CE、RoHs、技適 (JATE/TELEC)、FeliCa (M クラス)、VCCI
カメラ(スキヤナー)	フロントカメラ : 30 万画素固定焦点 バックカメラ : 500 万画素オートフォーカス(LED フラッシュ付き) オプション : 30 万画素バーコードスキヤナー		
カードリーダー	磁気カード、 IC カード、非接触 IC カード		
インジケーター	スマートカードリーダー用、非接触リーダー用 4 色 LED		
バッテリー	リチウムイオン電池 : 2600mAh、7.6V 、19.8Wh		
オーディオ	スピーカーx1、マイクx1、ブザーx1		
寸法/重量	L×W×H (mm) : 187×80×60.4 ／重量 : 404g (バッテリー含)		

付録3 会員登録のバーコード仕様

『[7 会員登録](#)』で読み取り可能なバーコード仕様は以下の通りです。

会員 ID 情報を下記仕様でバーコード化し、ご準備ください。



- QR コードと 1 次元バーコードで、登録可能な会員 ID の桁数に違いがあります。
 - QR コード : 1~48 桁
 - 1 次元バーコード : 8 桁（8 桁に満たない場合は、頭 0 埋めで入力）

■ QR コード

表 1：会員 ID を 00000001 で入力する場合

QR コード例	データ例
	SBPS IDSV IDN 00000001 ① ② ③ ④

項目番号	項目	内容	文字数
①	会社コード	「SBPS」固定値	4
②	会員登録パラメータ	「IDSV」固定値	4
③	会員 ID 固定パラメータ	「IDN」固定値	3
④	会員 ID	登録する会員 ID	1~48



- 会員 ID は、1~48 文字で作成してください。
- 全て半角英数字記号で作成してください。
- QR コードが正しく読み取れない場合は、本仕様通りに QR コードが作成されているか、ご確認ください。



- 表 1 の QR コード例は、実際に本端末の会員登録で読み取りすることができます。

■ 1次元バーコード



- 1次元バーコードは、QRコードと比較すると読み取りにくい場合があります。
- 加盟店様が作成された1次元バーコードで正しく読み取れない場合は、QRコードでの作成をご検討ください。

表2：会員IDを00000001で入力する場合

1次元バーコード例	データ例 (JAN-13)
 7 5 2 9 0 0 0 0 0 0 0 1 6	7529 00000001 6 _____ ① ② ③

項目番号	項目	内容	桁数
①	会社コード	「7529」固定値	4
②	会員ID	登録する会員ID	8
③	チェックデジット	チェックデジット モジュラス10	1



- 会員IDは、頭0埋めの8桁で作成してください。
- 全て半角数字で作成してください。
- 1次元バーコードが正しく読み取れない場合は、本仕様通りに1次元バーコードが作成されているか、ご確認ください。
- チェックデジットが誤っている場合は、本端末のカメラで1次元バーコードを認識することができません。



- 表2の1次元バーコード例は、実際に本端末の会員登録で読み取りすることができます。

付録4 バーコード金額連動のバーコード仕様

『8.9 バーコード金額連動モードの設定』で読み取り可能なバーコード仕様は以下の通りです。
お客様にお支払いいただく金額の合計値を下記仕様でバーコード化し、ご準備ください。

■ QR コード

表1：100円をバーコード金額連動する場合

QR コード例	データ例
	SBPS QREX AMT 0 0000100 _____ ① ② ③ ④ ⑤

項目番	項目	内容	文字数
①	会社コード	「SBPS」固定値	4
②	金額連動モードパラメータ	「QREX」固定値	4
③	金額連動固定パラメータ	「AMT」固定値	3
④	拡張用フィールド	「0」固定値	1
⑤	金額情報	本端末と連動する金額 7桁	7



- 本端末と連動する金額は、合計金額に関わらず頭0埋めの7桁で作成してください。
- 全て半角で作成してください。
- QRコードが正しく読み取れない場合は、本仕様通りにQRコードが作成されているか、ご確認ください。



- 表1のQRコード例は、実際に本端末のバーコード金額連動モードで読み取りすることができます。

■ 1次元バーコード



- 1次元バーコードは、QRコードと比較すると読み取りにくい場合があります。
- 加盟店様が作成された1次元バーコードで正しく読み取れない場合は、QRコードでの作成をご検討ください。

表2：100円をバーコード金額連動する場合

1次元バーコード例	データ例 (JAN-13)
 3 513000 001009	3513 0 0000100 9 _____ ① ② ③ ④

項目番号	項目	内容	桁数
①	会社コード	「3513」固定値	4
②	拡張用フィールド	「0」固定値	1
③	金額情報	本端末と連動する金額 7桁	7
④	チェックデジット	チェックデジット モジュラス 10	1



- 本端末と連動する金額は、合計金額に関わらず頭0埋めの7桁で作成してください。
- 全て半角で作成してください。
- 1次元バーコードが正しく読み取れない場合は、本仕様通りに1次元バーコードが作成されているか、ご確認ください。
- チェックデジットが誤っている場合は、本端末のカメラで1次元バーコードを認識することができません。



- 表2の1次元バーコード例は、実際に本端末のバーコード金額連動モードで読み取りすることができます。

付録5 ステータスバーに表示されるアイコン

アイコン	状態	説明	設定箇所
	4G 接続中 (モバイルデータ ON)	・4G による通信が可能な状態です	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > データ使用量 > モバイルデータ
	4G 接続なし (モバイルデータ OFF)	・4G による通信ができない状態です ※普段は ON でご使用ください	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > データ使用量 > モバイルデータ
	Wi-Fi 接続中	・Wi-Fi による通信が可能な状態です ※ご契約の状態により、Wi-Fi 設定を下記の通り設定してください 4G 契約 : OFF Wi-Fi 契約 : ON	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > Wi-Fi
	SIM 未挿入	・SIM カードが挿入されていない状態です	-
	Bluetooth 設定 ON	・Bluetooth 設定が ON の状態です ※通常は接続不要の為、OFF でご使用ください	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > Bluetooth
	Ethernet 接続中	・Ethernet による通信が可能な状態です ・クレードルに設置し有線接続を行った際の表示です	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > Ethernet
	機内モード ON	・機内モードが有効となっており一切の通信ができない状態です	電源ボタン長押し(2~3秒) > 機内モードアイコンタップ

アイコン	状態	説明	設定箇所
	マナーモード ON	<ul style="list-style-type: none"> マナーモードが有効な状態です <p>※本端末は振動通知機能が搭載されていない為、サイレントモードと同様の動作となります</p>	<ul style="list-style-type: none"> 音量(小)キー押下で、音量をゼロにする 音量(大または小)キーを押下して表示された音量変更スライダーの左の[]をタップする
	サイレントモード ON	<ul style="list-style-type: none"> サイレントモードが有効な状態です <p>※サイレントモードを解除するとマナーモードへ移行します</p>	<ul style="list-style-type: none"> マナーモード ON の状態で、音量(小)キーを押下 音量(大または小)キーを押下して表示されたプルダウンの「今すぐ終了」をタップ
	データセーバーON	<ul style="list-style-type: none"> データセーバー設定がONの状態です バックグラウンド時のデータ送受信を制限する機能です <p>※普段は OFF でご使用ください</p>	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > データ使用量 > データセーバー
	データ警告容量超過	<ul style="list-style-type: none"> 設定した期間におけるデータの使用量がデータ警告の容量を超過した際に表示されます <p>※普段は OFF でご使用ください</p>	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > データ使用量 > モバイルデータ使用量 > 歯車アイコン > データ警告を設定 ON+データ警告(警告を表示する容量を設定)
	データ上限超過	<ul style="list-style-type: none"> 設定した期間におけるデータの使用量がデータ上限の容量を超過した際に表示されます <p>※普段は OFF でご使用ください</p>	その他メニュー > 端末設定 > ネットワーク設定 > データ使用量 > モバイルデータ使用量 > 歯車アイコン > データ上限の設定 ON+データ上限(上限超過を表示する容量を設定)

アイコン	状態	説明	設定箇所
	ICカード (クレジット)認識中	・ ICカードが 挿入されている状態です	-
	クレードルへ設置中	・ クレードルへ 設置されている状態です	-
	全角かな	・ 入力時に日本語IME 利用時で「全角かな」の 入力状態の際に 表示されます	[文字] [あ▲1](キーボード左下)を タップで切り替え ※入力項目ごとに 入力可能な文字種は 異なります
	半角アルファベット	・ 入力時に日本語IME 利用時で 「半角アルファベット」の 入力状態の際に 表示されます	[文字] [あ▲1](キーボード左下)を タップで切り替え ※入力項目ごとに 入力可能な文字種は 異なります
	半角数字	・ 入力時に日本語IME 利用時で「半角数字」の 入力状態の際に 表示されます	[文字] [あ▲1](キーボード左下)を タップで切り替え ※入力項目ごとに 入力可能な文字種は 異なります
	レシート印刷中	・ レシート印刷中に 表示されます	-
	バッテリー残量少	・ バッテリー残量が 20%以下になると 表示されます	-
	充電停止時	・ 端末の温度が 0°C~45°Cの範囲外 の状態で充電を 開始すると表示されます	端末の温度が範囲内 (0°C~45°C) に戻ってから 再度充電を行う
	バッテリー温度異常 時 (-10°C~55°C範囲 外)	・ バッテリーの温度が -10°C~55°Cの範囲外 の状態になると 表示されます	バッテリー温度が範囲内 (- 10°C~55°C) に戻るまで待 つ